

## 1. 市民の平等利用確保

### (1) 施設を管理・運営する際の基本的な方針について

#### ① 基本方針について

江別市民体育館、江別市大麻体育館、江別市青年センター及び江別市東野幌体育館（以下「施設」という。）は、市民の心身の健全な発達及び体育の普及振興を図ることを目的に設置された施設であり、スポーツ活動の拠点として多くの市民に利用されています。

当財団は、これまでと同様に施設の設置目的を十分踏まえ、施設の特性を最大限に活かすため、次のとおり基本方針を掲げ、質の高いサービスを安定的に提供します。

- ア. 江別市のスポーツ施策の推進に全面的に協力します。
- イ. 公共のスポーツ施設として、公正・平等な管理・運営をします。
- ウ. 利用者の安全・安心を最優先した施設環境づくりをします。
- エ. 市民及び関係団体との連携・協働のもと、スポーツ施設として魅力のある事業の展開をします。
- オ. 「8つのS」を基本に、市民の声を聴き、市民から親しまれ、市民が利用しやすい施設運営をします。
- カ. 施設の使用料は、引き続き「利用料金制」を採用します。

#### ② 基本方針の説明

##### ア. 江別市のスポーツ施策の推進に全面的に協力

当財団は、これまで第5期江別市スポーツ推進計画に示された“いつでも、どこでも、だれでも、いつまでもスポーツを”の理念に基づき、生涯各期におけるスポーツ活動機会の提供・充実を図るために、各種スポーツ教室やスポーツ大会の開催など様々な事業を推進してきました。

今後も、江別市のスポーツ施策を基本とした施設運営と事業展開を図っていきます。

##### イ. 公共のスポーツ施設として、公正・平等な管理・運営

市民から信頼される公共サービスの提供者として、市の条例、規則等を遵守し、公正・平等な管理・運営を行い、すべての市民が、いつでも、だれでも、気軽に利用できる開かれた施設の環境づくりをします。

##### ウ. 利用者の安全・安心を最優先した施設環境づくり

施設での事故、災害等の緊急事態に備え、利用者の安全確保と被害の最小化を図るため、危機管理に対する職員の資質向上と即応できる体制をさらに強化します。

##### エ. 市民及び関係団体との連携・協働のもと、スポーツ施設として魅力のある事業展開

当財団は、これまでに培った運営ノウハウと、実績・経験を生かしながら、市民のライフステージに応じた様々なスポーツ教室等を開催し、多くの市民の健康づくりを進めます。

今後も引き続き江別市、江別市体育協会、江別市スポーツ少年団、各競技団体、大学等との密接な連携・協働を図り、江別市のスポーツ活動の普及振興の拠点として、質の高い事業展開を図っていきます。

**オ. 「8つのS」を基本に、市民の声を聴き、市民から親しまれ、市民が利用しやすい施設運営**

当財団職員のモットーである「8つのS」に基づき、利用者アンケートや教室受講者アンケートなどの意見・要望を受け、市民が快適に利用できるように、利用者を優先した運営を心がけていきます。

**カ. 施設の使用料は、引き続き「利用料金制」を採用**

当財団は、施設使用料については、引き続き「利用料金制」を採用し、施設の管理・運営をしていきます。



【事務室に掲示している8つの「S】

## (2) 利用者の平等利用確保について

公の施設としての基本原則である利用者の平等利用を確保することが、指定管理者の最大の責務であると考え、そのための仕組みの確立と職員の法令等の遵守体制の強化を図ります。

**① 公正・平等な施設管理**

地方自治法第244条第2項では「指定管理者は、正当な理由がない限り、住民が公の施設を利用することを拒んではならない」とされ、同条第3項では「指定管理者は、住民が公の施設を利用することについて不当な差別的をしてはならない」とされており、合理的な理由もなく利用を制限することのないよう職員に徹底します。

また、江別市体育施設条例、同条例施行規則及び江別市社会体育施設の使用に関する取扱要領の規定を遵守し、公正・平等な施設運営を行っていきます。

なお、江別市暴力団排除条例第8条(※)を遵守し、非社会的な特定団体への利用を制限し、利用者の安全確保と快適な利用に努めます。

(※)江別市暴力団排除条例第8条　市は、その設置する公の施設（地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条第1項に規定する公の施設をいう。）が暴力団の活動に利用されないようにするために必要な措置を講ずるものとする。

## ② 中立的な利用の確保

施設の平等性の観点から、特定利用者や特定団体等に偏った利用が起きないようするために、「屋内体育施設専用使用調整会議」等の調整機能を強化するなど、公正・平等な利用調整を行い、中立的な利用の確保を継続します。

また、施設に登録しているクラブ、サークルの活動日程の確保と意見交換を併せた「クラブ受付」を毎月1回開催し、各団体との相互理解を深め、信頼関係の上に立った利用調整を実施します。

## ③ 障がい者及び高齢者への配慮

障がい者及び高齢者が安心して利用することができるよう施設のバリアフリー化などについて、江別市、江別市教育委員会と協議する中で今後も継続して取り組みます。

目の不自由な方に楽しんでいただく「サウンドテーブルテニス」や東京オリンピック・パラリンピック2020でも注目されている「車いすバスケットボール」の北海道選抜チーム強化練習会に協力します。

また、高齢利用者から長年要望の多かったトイレの洋式化、温水洗浄便座及び手すりの設置については、当財団の経営努力の取り組みとして、平成28年度までに4体育館のトイレの改修整備を行い、江別市へ寄附し、利用者から好評をいただいております。

なお、利用料金については、江別市体育施設条例第11条に基づき減免措置を行います。



【車いすバスケットボール】



【サウンドテーブルテニス】



【大きくした個人使用申請書】



【靴履き替え用のベンチ】

### (3) 個人情報保護方策について（情報公開に係る指針）

当財団は、個人情報保護及び情報公開については、江別市個人情報保護条例及び江別市情報公開条例等の関連法令の遵守を徹底します。

また、情報公開については、透明性・信頼性を高め、開かれた財団をより一層推進します。

#### ① 個人情報保護への対応

施設が保有する個人情報の重要性を十分認識し、既に江別市条例に準じた一般財団法人江別市スポーツ振興財団個人情報保護規程（平成14年6月1日施行）により、個人情報の定義、収集の制限、利用及び提供の制限、適正管理、委託に伴う措置、個人情報の開示、自己情報の訂正などについて定めて、職員に周知徹底しております。個人情報の紛失・漏洩防止に万全の対策を講じています。

#### ア. 使用目的の明示

個人情報を収集する場合には、収集の対象となる個人・団体及び職員に対し使用目的を明示し、目的の範囲内での取り扱いとします。

#### イ. 個人情報保護責任者、個人情報保護管理者の配置

個人情報の取り扱いについては、管理課長を個人情報保護責任者、各館長を個人情報保護管理者とし、情報の漏洩、改ざん、滅失、き損等の防止に関する事務を統括します。また、個人情報保護が適正に行われるよう、定期的に個人情報保護責任者及び個人情報保護管理者による点検を行います。

#### ウ. セキュリティ対策の徹底

個人情報の漏洩を防止するため、パソコンのパスワードの設定、ウイルスセキュリティソフトの導入、USBメモリー等による持出しの禁止など、情報セキュリティ対策の徹底を継続します。また、ネットワークは高いセキュリティをもつVPN（Virtual Private Network）を採用し、安全性の高いネットワーク環境を構築しています。

#### エ. 厳重な書類の管理

個人の情報が記載された全ての文書、スポーツ教室等の受講者名簿、事故記録等は、鍵のかかるキャビネット等に保管し、持出しを禁止するとともに、保有する必要がなくなった個人情報は確実かつ速やかにシュレッダーで廃棄するなど厳重に管理します。

#### オ. 厳格な電話対応

電話での個人情報の問い合わせには、いかなる場合においても対応しません。

#### カ. 定期的な研修会等への出席

個人情報を扱う職員は、定期的に研修会等へ出席し、常に最新の知識と技能の習得を図ります。

#### ② マイナンバーの取扱い

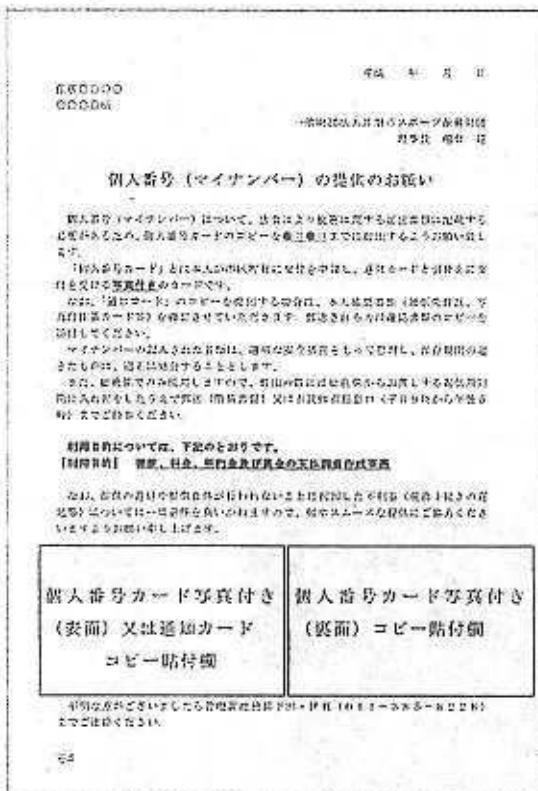
個人番号いわゆるマイナンバーの取り扱いについては、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（平成25年法律第27号）、同法施行令（平成26年3月31日政令第155号）及び同法施行規則（平成26年7月4日内閣府・総務省令第3号）を遵守し、厳重な管理の下これを使用することとしております。

マイナンバー取扱要綱を制定し、年間5万円以上の給料・報酬を支給する職員

及び外部講師等に対し、マイナンバーの情報提供を求めるが、これらの管理については、取扱責任者を管理課長、事務取扱担当者を総務係が担当し、それ以外の職員が取り扱うことができないよう厳重に保管することとしています。

#### ア. 取扱責任者との情報共有

取扱責任者に使用目的を報告し、個人番号の提供についてそれぞれの対象者に文書を発行します。



#### 【個人番号の提供についての文書】

##### イ. マイナンバー情報の提出先

マイナンバー情報の提出先は、総務係限定とし、直接手渡し又は簡易書留にて郵送あるいはパスワードを設定したメールでの提出とします。

##### ウ. 厳格な書類の管理

収集したマイナンバーは、取扱責任者の確認を経て必要な事務手続きを行い、その後は、ナンバー部分を塗りつぶし、ナンバーを入力した電子機器と共に鍵のかかるキャビネットへ保管します。なお、キャビネットの鍵についても、鍵のかかる金庫へ保管します。

##### エ. 独立した電子機器での管理・保管

マイナンバーを必要とする事務処理を行う電子機器については、個人情報漏洩対策とし、通常業務のパソコンと切り離し、ID、パスワードで保護し、提出書類と同様に鍵のかかるキャビネットにて保管します。

##### オ. 速やかな書類の廃棄

退職又は外部講師の変更などで給料及び報酬の支払いが停止となった場合は、提出された資料を確実に、かつ、速やかにシュレッダーにて処理することとします。なお、処理事務についても、取扱責任者の確認を経てから行うものとします。

### ③ 情報公開への対応

施設が保有する情報の開示請求等については、江別市情報公開条例、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（以下「一般法人法」という。）に基づき、公正な情報公開を行います。

#### ア. 公正な公開手続き

市民の公文書の開示を請求する権利を十分に尊重するとともに、非公開情報である個人情報等に配慮し、手続きを進めます。

#### イ. ホームページでの公表

毎事業年度終了後、理事会等の承認を受けた会計帳簿、各事業年度の計算書類、事業計画、事業報告等を閲覧等に対応できる措置を講じ、事業計画、事業報告についてはホームページに公表します。また、一般法人法第128条の規定により、毎事業年度終了後、貸借対照表をホームページに公表します。

財團について							
市民の健幸とともに育みたい。							
会員登録	会員登録	会員登録	会員登録	会員登録	会員登録	会員登録	会員登録
会員登録	会員登録	会員登録	会員登録	会員登録	会員登録	会員登録	会員登録
貸借対照表							
平成22年3月31日現在							
Ⅰ 資本的資産	期初残高	△	△	△	△	△	△
1 有形固定資産							
機械器具	31,515,723		22,278,193		△4,261,201		
小工具	11,281,559		11,165,319		△2,217		
車両	0		33,216		△35,770		
備品	1,012,682		1,020,381		△18,699		
技術的知識	45,272,960		50,171,416		△4,899,456		
2 金融資産							
現金預金	21,000,000		30,000,000		0		
定期預金	21,000,000		21,000,000		0		
その他有価証券	0		0		0		
3 その他の財産							
貯蔵的資産	27,503,573		21,420,173		△6,083,400		
その他の財産	27,495,973		21,415,173		△6,080,800		
固定資産合計	11,721,373		11,700,173		△21,200		
差益合計	103,751,573		115,209,663		△11,458,090		
Ⅱ 収益的収支							
1 会員費							
会員登録	52,514,152		55,375,759		△2,861,607		
会員登録料	1,023,452		8,397,969		△6,374,517		
会員登録料	113,773		1,367,044		△1,253,271		
貯蓄	1,041,931		1,235,411		29,478		
会員登録料	26,310,683		33,293,053		△6,982,370		
2 会員料							
会員料	0		0		0		
会員料	23,719,531		23,250,053		△4,519,478		
3 支出の内訳							
1 会員登録料							
会員登録	50,310,452		50,325,163		0		
会員登録料	21,415,923		21,420,173		0		
会員登録料	21,414,923		21,415,173		0		
2 会員料							
会員登録料	4,031,353		4,184,510		△153,157		
会員登録料	27,011,351		31,384,112		△4,372,761		
会員登録料	10,125,319		10,128,924		△3,595,605		

【ホームページで公表している貸借対照表】

## 2. 施設の効用発揮

### (1) 施設の利用促進手法について

幼児から高齢者、障がい者、外国人などあらゆる市民が気軽に安心して利用できる施設であるよう様々な工夫に取り組むとともに、財団のホームページや広報誌、地域の情報誌などを活用して広く市民へ情報発信を行い、利用促進を図ります。

#### ① 広く市民に伝える情報提供

当財団が発信する行事案内やスポーツ教室の案内など、市民が求める情報をより迅速かつ正確に提供します。

##### ア. 財団ホームページを活用した情報提供

ホームページでは、施設使用料、開館時間、行事予定、年間事業スケジュール、イベント、施設安全点検日の案内等をインターネットで配信します。

また、電子メールによる各種問い合わせにも対応します。

##### イ. 「江別スポーツ新聞」の発行

財団主催事業の紹介や、健康・トレーニングに関する情報を発信する「江別スポーツ新聞」を毎月発行します。

##### ウ. 財団広報誌「スポーツ財団江別」の発行

年2回発行し、4月号には「年間の事業計画」、1月号には「教室・イベントの開催内容及び結果等」を記載し、市の「広報えべつ」に折込みを行い広く市民に配布します。



【江別スポーツ新聞】



【スポーツ財団江別】

#### エ. 開催案内「ポスター」の作成

各種教室、事業案内のポスターを作成し広くわかりやすく、情報提供を行います。

#### オ. 施設利用案内の作成

施設の利用方法などを紹介した「体育施設のご案内」を作成します。

#### カ. 「スポーツカレンダー」の発行

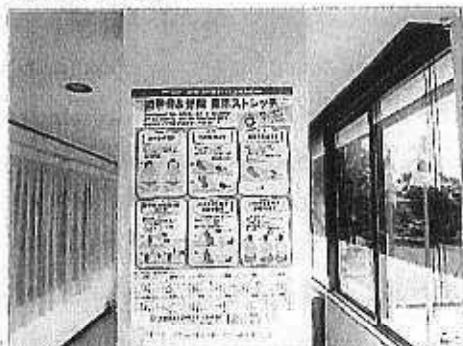
市民が毎日簡単にできる運動などを紹介した年度「スポーツカレンダー」を作成し、各館にて無料配布します。

#### キ. 行事予定表を毎月作成し配布

施設の利用可能時間がわかる行事予定表を毎月作成し、配布します。また、いつでも見られるようホームページでも公開します。



【各種教室・事業の手作りポスター】



【スポーツカレンダー】



【施設の行事予定表】



#### ク. 多様な媒体による広報

- ・各種スポーツ教室やイベント開催については、毎月、市の「広報えべつ」に掲載を依頼します。
- ・市政記者クラブを通した新聞紙面への各種事業掲載を依頼します。
- ・各種「ミニコミ誌」への掲載を依頼します。
- ・スポーツ教室の開催案内や施設案内などのPRを、地域情報誌への折込み等により市内全域、近隣地域に配布します。また、イベントの開催案内や結果報告の記事を新聞各社に提供し、記事の掲載を依頼します。

### ② 利用者拡大を目指した施設運営と広報活動

新たな利用者の拡大とともに、再び利用していただけるような施設運営と広報活動を行います。

#### ア. 無料開放日の設定

- ・第2・第4土曜日を「小学生・中学生・高校生の無料開放日」とし、より気軽に施設を利用していただき、子どもたちの体力向上を図ります。
- ・体育の日は「無料開放日」とし、市民がスポーツに親しむ機会を提供します。

#### イ. 市民スポーツの日の設定

- ・各体育館は、大会等の専用使用やクラブ使用で多く利用されていますが、その一方で、個人使用によるスポーツ活動や健康づくりの機会を提供するため、全日一般開放日として「市民スポーツの日」を毎月1日間設定します。
- ・小中学校の夏休みと冬休みの期間は、一般開放枠を拡大し、子どもたちの利用を促進します。

#### ウ. 障がい者スポーツの利用促進

「障がい者スポーツ広場」を開設し、目の不自由な方に「サウンドテープルテニス」がプレイできる場を提供します。

#### エ. スポーツ用具の無料貸出

気軽にスポーツを楽しんでいただくため、バドミントンラケット、バレーボール、バスケットボール、グリーンボール用具、歩くスキー用具などのスポーツ用具を無料で貸し出します。

#### オ. 子どもたちへの情報発信

各体育館の月ごとの行事予定表は、市内小中学校、高校、大学及び各公共施設に配布し、利用促進につなげています。

#### カ. スマートフォンによる情報発信

当財団ホームページへのアクセスの大半はスマートフォンからであることから、効果的な広報としてスマートフォン対応に取り組みます。

#### キ. アンケート調査による利用者の声の反映

定期的にアンケート調査を実施し、利用者のニーズにきめ細かく対応した施設運営を行います。

#### ク. 江別市体育協会、各競技団体及びスポーツ少年団との協力・連携

当財団は、出資団体である江別市体育協会をはじめ各競技団体及びスポーツ少年団と長年にわたって協力関係を築いており、常に情報交換を行い、協力・連携を図りながら、市民の多種多様なスポーツ活動の要望に応えていきます。

### (2) 利用者サービス向上策について

当財団は、「8つのS」を常に心がけ、これまでの施設管理運営ノウハウを生かしながら、ホスピタリティ精神（おもてなしの心）をもって、快適な施設の提供と優しく利用しやすい施設環境づくりの実現に取り組みます。

トレーニング室には外国人が、また、「障がい者スポーツ広場」にはサウンドテープルテニスに視覚障がい者が多数訪れます。国籍の違いや老若男女を問わずあらゆる市民の皆さんのが、気軽に安心して活動できる施設であるように、様々な工夫を心がけていきます。

施設利用者のアンケートや「お客さまの声」等において、サービスの向上が図られる事項については、対応可能なものは速やかに改善を行います。

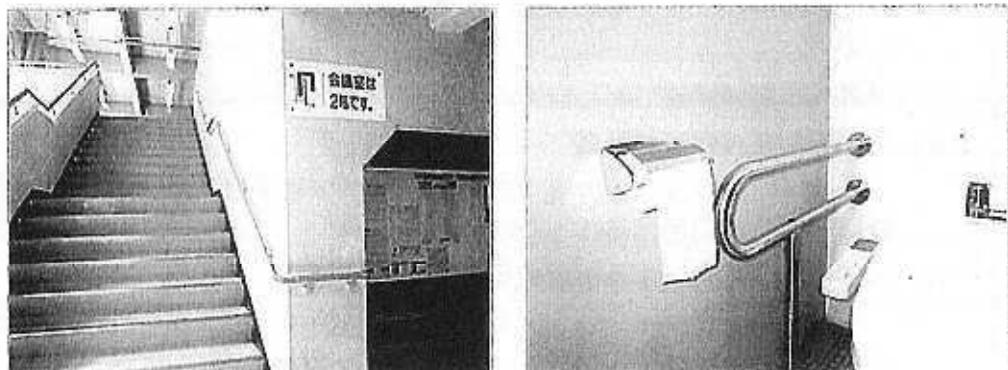
また、「施設安全点検日」については、毎月休館日を設定している施設が多い中、当財団では、休館とせずに閉館時間を早めることで対応し、極力、利用者の活動に影響を与えないように配慮するなど、常に利用者ファーストの精神で管理運営に取り組んでいきます。

当財団は、以上の基本的考え方に基づき、施設利用者へのサービス向上について、次のような様々な取り組みを推進します。

## ① 快適かつ居心地のよい施設の提供

### ア. 手すりの設置

体の不自由な方や高齢者に配慮し、階段やトイレベース内に手すりを設置しています。



【階段やトイレに設置した手すり】

### イ. 障がい者スポーツ広場の設置

雑音を防ぐため静かな環境で活動できる会議室を利用して、目の不自由な方が行う「サウンドテーブルテニス」を「障がい者スポーツ広場」と名付けて、適宜開放します。



【サウンドテーブルテニス】

### ウ. 快適なトイレ環境

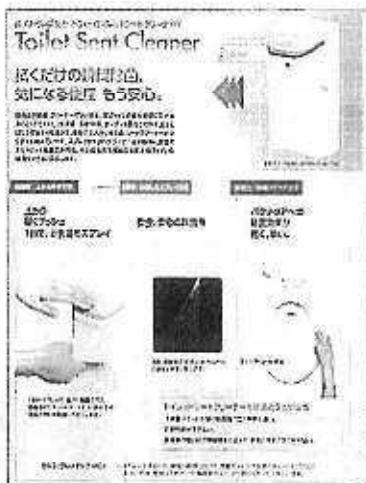
トイレに「ハンドドライヤー」を設置し、衛生管理に配慮します。また、「温水洗浄便座」を設置し、やさしいトイレ環境を提供します。今後は「トイレシートクリーナー」を設置予定です。



【ハンドドライヤー】



【温水洗浄便座】



【トイレシートクリーナー】

#### エ. おむつ交換台の設置

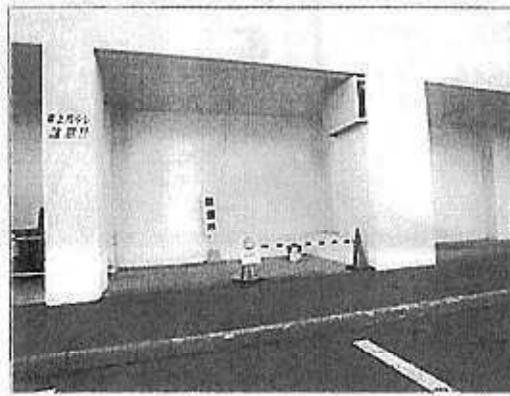
おむつ交換台を設置し、お子様連れでも安心して利用できる環境を整えます。



【おむつ交換台】

#### オ. 受動喫煙防止対策

健康増進法の趣旨に基づき、受動喫煙を防止するため、館内は全面禁煙を徹底します。なお、喫煙場所は極力利用者に影響のない場所に設置します。



【体育館裏側に移設した喫煙所】

#### カ. 活動に最適な床の管理

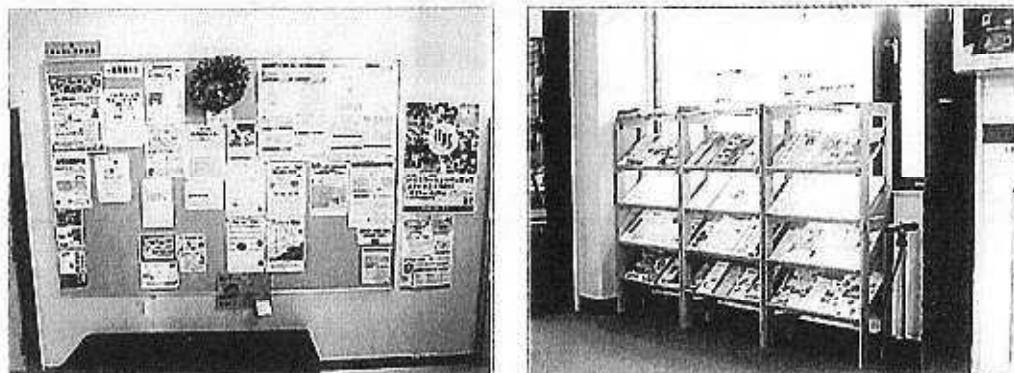
施設内の体育室等の床塗装(油性ポリウレタン塗布)を行い、床表面の光沢を保つとともに、スポーツ活動時に必要な「すべり」を最適な状態にします。

また、床板の剥離による負傷事故を防止するため日常点検、定期点検を行い、負傷事故を防ぎます。

#### キ. 情報コーナーの設置

施設の行事予定や利月案内、各教室・イベント案内のほか、クラブ・サークル等の紹介や会員募集、市内催し物の案内等、市民の交流が図れるよう情報提供を行います。

また、トレーニング室内には、トレーニングやスポーツ全般に関する情報誌を設置し、健康、体力づくりに関する情報を提供いたします。



【情報コーナー】

#### ク. コミュニティスペースの設置

ロビーや廊下などにベンチやテーブルを設置し、コミュニティスペースとして活用します。

#### ケ. ドライヤーの設置

施設の男女更衣室にドライヤーを設置し、利用者の利便性を図ります。

#### コ. コインロッカーの設置

施設に無料の荷物用ロッカーや貴重品用ロッカーを設置し、利用者の利便性を図ります。



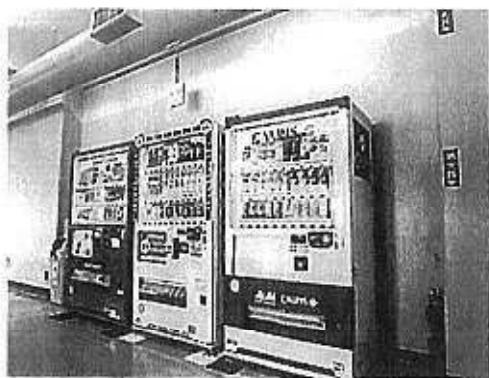
【ドライヤー】



【コインロッカー】

#### サ. ニーズに対応した自動販売機の設置

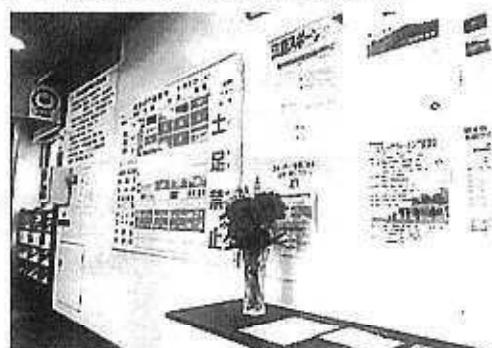
利用者に身近な飲食機会を提供するため、引き続き自動販売機を設置します。また、市民体育館、大麻体育館については、2階で活動している利用者にも配慮し、廊下スペースに自動販売機を設置します。



【2階に設置している自動販売機】

### シ. 憇いのある施設

施設内のエントランスやラウンジ・受付窓口に花や観葉植物を配し、利用者を気持ちよく迎えます。また、体育館前庭の枯れ木などの伐採処理後に、「桜」等の植樹を行い「憩い」のある「やさしい」環境づくりを目指します。



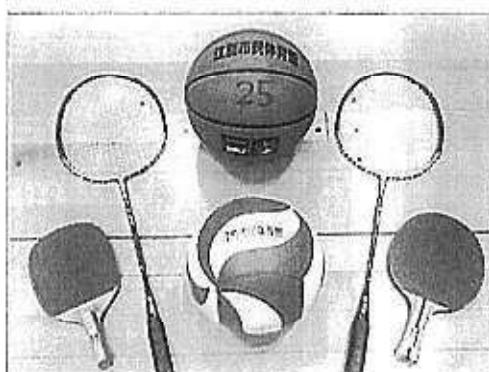
【花壇整備等】

## ② 優しく利用しやすい環境の提供

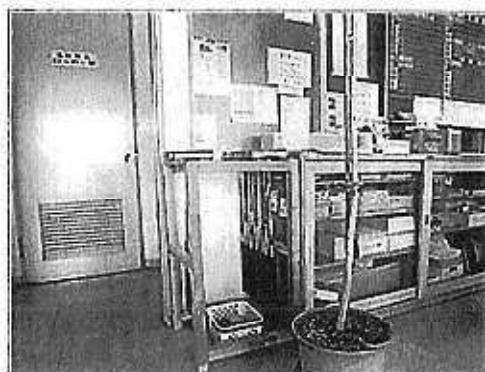
### ア. スポーツ用具の無料貸出

施設利用者に、気軽にスポーツを楽しんでいただくために、一般開放種目のスポーツ用具の無料貸し出しを行います。また、市民体育館、青年センターの敷地内にコースが設置されているグリーンボール（江別発祥の生涯スポーツ）用具と冬期間青年センターに隣接する多目的広場での歩くスキーの用具をそれぞれ無料で貸し出し、各種スポーツの普及を図ります。

また、各種ニュースポーツ用具等も貸し出し物品に加え、学校単位や企業単位、福祉施設でのレクリエーション活動などに広く利用していただくことで、軽スポーツの普及・振興を図ります。



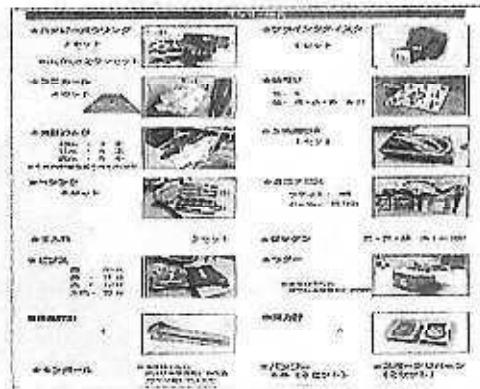
【ボール・ラケット】



【グリーンボール用具】



【歩くスキー用具】



【各種ニュースポーツ用具等】

#### イ. スポーツ用具の販売

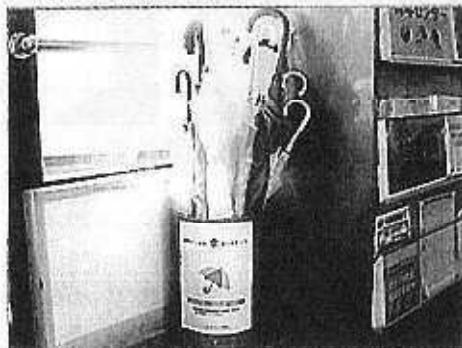
施設内でバドミントンシャトル、卓球ボール、テニスボールの委託販売を行います。

#### ウ. 無料開放日の設定

- ・第二・第四土曜日は小中高生の「無料開放日」とし、より気軽に体育施設を利用できる環境づくりをします。
- ・体育の日は「無料開放」とし、市民がスポーツに親しむ機会を提供します。

#### エ. 傘の無料貸出

雨が突然降った際、利用者が困らないように傘の無料貸し出しをします。



【無料貸し出し用の傘】

#### オ. 電話機の無料貸出

携帯電話の普及により施設内の公衆電話が撤去されたことの対応策として、携帯電話を所持していない利用者に無料で電話（子機）を貸し出します。

#### カ. 大会関係者の歓迎

各種大会が行われる際は、正面玄関に歓迎の掲示物を設置し、大会関係者を暖かく迎えます。



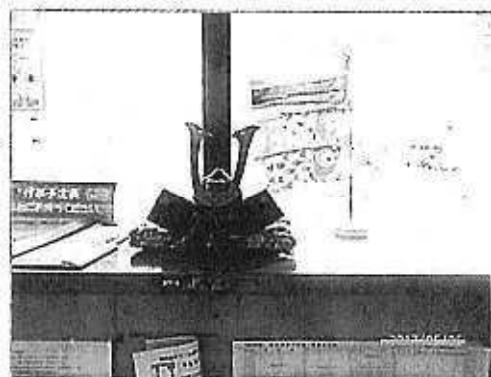
【歓迎の掲示物】

### キ. 季節に応じた飾りつけ

クリスマスや子どもの日など季節に応じた飾りつけを行い、季節感を感じていただきます。



【クリスマス】



【子どもの日】

### ク. おもてなしの接遇ができる受付対応

受付においては、接遇のホスピタリティの向上と事務手続きの迅速化・簡略化を心がけるとともに、施設や行事の案内、利用者の様々な問い合わせに職員が誠意を持って対応するワンストップサービスを徹底します。

### ケ. 利用者サービス向上のための細やかな利用設定

- ・一般開放時においては、複数のスポーツ種目（バスケットボール・バレー・ボーラー・バドミントン・卓球等）が行える環境を提供します。
- ・学校の長期休暇（夏・冬）時には、一般開放枠を拡大し、利用を促進します。
- ・市民スポーツの日（全日一般開放日）を毎月1日間設定します。
- ・大会開催等のため特に必要がある場合は、臨時的に開・閉館時間を変更するなど弾力的な対応をします。
- ・プールの冬期間における利用開始時間を1時間早めます。

### コ. 細やかで丁寧な清掃管理

- ・清掃委託業者との日常及び月例打合せによる清掃業務内容の確認
- ・イベント開催時におけるゴミ箱の状況やトイレの汚れを確認し適宜対応
- ・日常清掃とは別途行うロビーや更衣室などの特別清掃(ワックス塗布)の実施
- ・湿気が溜まりやすいシャワー室内のタイルやマット、カーテンの清掃
- ・窓ガラスや網戸の清掃
- ・照明や暖房ダクト等の清掃
- ・プール槽やプールテイドの床やマット、プール階段及び足腰洗い槽の清掃
- ・利用者の多いトレーニング室内の機器や床の清掃
- ・観覧席やテーブル、イスの清掃
- ・駐車場の落ち葉清掃や前庭等の草刈り・樹木剪定などの周辺環境の整備

### サ. 適切な温度管理

施設内で利用者が快適に活動できるよう、各所の温度を確認し、適切な温度管理をします。（1日7回）

### シ. 活動に合わせた照明管理

施設内の照明は適正な明るさを保持します。なお、スポーツ大会使用時には種目に適した照度とします。

## ス. トイレ内に感謝の掲示

トイレをきれいに利用していただいていることに対し、感謝の意味を込めた掲示をします。



【トイレ内の掲示】

## セ. 外国人にわかりやすい表示

案内看板や注意喚起のポスターなど、外国人にわかりやすい表示にします。

## ソ. 宅配便サービス

スポーツ団体が大会等で使用される物品を事前に預かり、また、依頼に応じて、利用後の物品を宅配便で発送（着払い）します。

### (3) 施設の効率的運営のための方策について

利用者の安全・安心を最優先としながら、最適かつ最良なサービスが受けられるよう、より合理的で効率的な施設の管理運営に取り組みます。

#### ① 施設の効率的な運営について

##### ア. 総合マニュアルに基づいた管理運営

施設の管理運営にあたっては、「総合マニュアル」を作成し円滑かつ効率的な運営を図ります。なお、マニュアルは管理運営の変化に即応した内容とするために、定期的な更新を図ります。

##### イ. 「屋内体育施設専用使用調整会議」の開催

江別市体育協会加盟団体の大会開催については、各団体の代表者と協議し、会場がスムーズに利用できるよう、4体育館一括の「屋内体育施設専用使用調整会議」を開催します。

##### ウ. 会議室や研修室の効率的な利用

利用頻度が比較的少ない会議室や研修室を財団主催事業で使用し、施設の効率的な利用を図ります。

##### エ. 効率的なスペースの調整

利用団体の規模により、活動スペースを機能的に活用し、より多くのクラブ・サークルが効率的に活動できるように調整します。

##### オ. 屋外種目の冬期間のスペース調整

テニスやゲートボール等、屋外で活動している利用者のために、冬期間は室内にスペースを設け一般開放及びクラブ・サークル活動へ開放します。

##### カ. 開・閉館時間の柔軟な対応

イベント開催時には、特に必要がある場合は、開・閉館時間を変更するなど柔軟に対応します。

#### キ. 大会終了後の速やかな一般開放の準備

大会などの専用使用終了後は、一般開放利用者のために速やかに利用できるよう準備をします。

#### ク. 利用者に影響のない修繕・点検整備

各種の修繕や点検整備などを行う場合は、利用者に影響が出ない時間帯を設定して施設を利用できるようにします。

#### ケ. ホームページによる月間行事予定表の閲覧

施設利用者には、財団のホームページにより利用可能な競技種目の閲覧ができるよう、施設ごとの月間行事予定表一覧を掲載します。

### ② 遊休スペースの有効活用について

これまで施設の指定管理業務を行う中で、次のとおり遊休スペースの有効活用を図ってきましたが、今後も施設の有効活用を検討します。

#### ア. フローリングに改修しての教室等活動

利用頻度が低かった東野幌体育館研修室1の床を、カーペットからフローリングに改修し、スポーツ教室やサークルの活動スペースとして多目的に活用しています。

#### イ. えべつ健康チェックステーションの設置

東野幌体育館のラウンジの一角に「えべつ健康チェックステーション」を設置し、北海道情報大学が実施する研究に協力するとともに、利用者の健康に対する意識向上に取り組みます。



【フローリングに改修した研修室1】



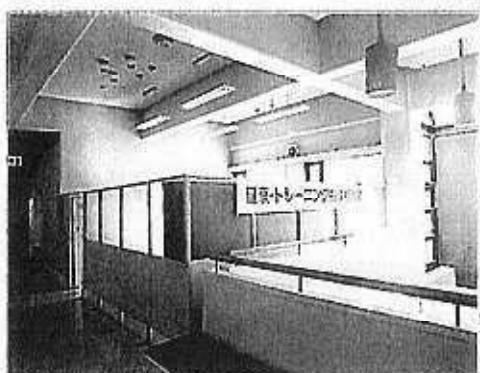
【えべつ健康チェックステーション】

#### ウ. 青年センタートレーニング室の拡張

青年センター2階卓球場横の空きスペースにトレーニング機器を設置し、トレーニング室として活用しています。また、利用者の増加に伴い書庫として利用していた部分を撤去しスペースの拡張をしています。

#### エ. 喫煙所から健康・トレーニング指導相談室へ改修

市民体育館2階会議室入口横の旧喫煙所スペースをパーテーションで区切ることで、健康・トレーニング指導相談室として活用しています。



【健康・トレーニング指導相談室】



【スペースを拡張したトレーニング室】

才. おむつ交換台の設置

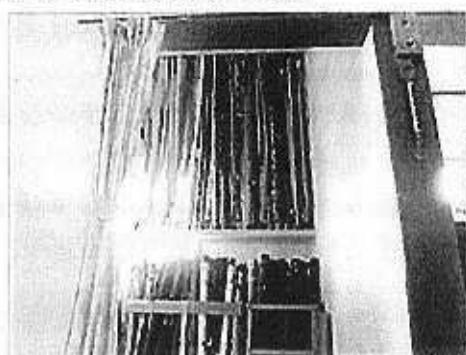
更衣室や多目的トイレのスペースを活用し、おむつ交換台を設置しています。

力. 弓置場へ改修

弓道場の天井部分を改修し、弓置場として活用しています。



【多目的トイレに設置したおむつ交換台】



【天井スペースを活用した弓置場】

キ. お客様の声コーナーの設置

施設の玄関・ロビー等の壁を「お客様の声コーナー」の掲示スペース、また、教室・イベント、施設利用等の案内スペースとして活用しています。

ク. 下駄箱の増設

- ・市民体育館玄関横の旧喫煙所スペースに下駄箱を設置し、靴置き場として活用しています。
- ・大麻体育館2か所の入口スペースに下駄箱を設置し、靴置き場として活用しています。

ケ. 目立つスペースに忘れ物保管コーナー設置

施設のロビー等の空きスペースの目立つ場所に、忘れ物保管コーナーを設置しています。



【忘れ物保管コーナー】



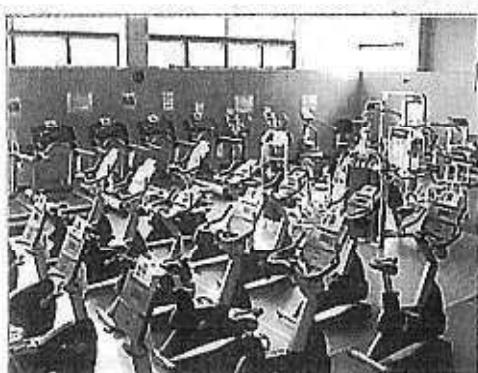
## コ. 花のある施設づくり

東野幌体育館駐輪場の空きスペースを花壇として活用し、花のある施設づくりに取り組みます。

### ④ トレーニング室の混雑緩和について

トレーニング室は、午前中と夜間に利用が集中しており、特に開館直後に利用が集中することから、これまで市民体育館のみ実施してきた早朝開放を大麻体育館でも新たに実施し、混雑緩和に取り組みます。

また、トレーニング室の拡充についてこれまで市と協議を行い、青年センターのトレーニング室の拡充をしてきました。今後も混雑緩和について検討していきます。



【市民体育館トレーニング室】



【大麻体育館トレーニング室】

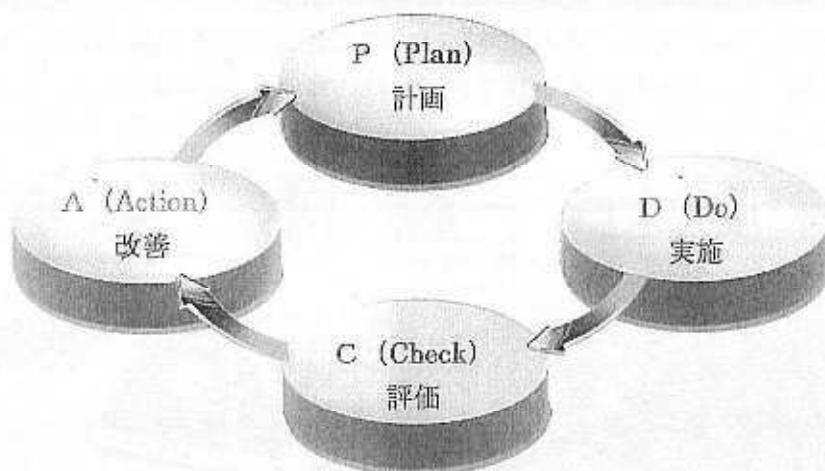


【青年センタートレーニング室】

#### (4) 管理業務の評価・改善方策について

##### ① P D C A マネジメントサイクルを活用した継続的な業務の見直し

施設の管理運営において、P D C A マネジメントサイクルを活用して、安定した質の高いサービスの提供を図ります。具体的な目標を設定して計画を作成し、計画に基づき事業を実施した後、事業の実施状況の検証と利用者ニーズの把握を確実に行うことにより、継続的な管理運営の見直しに取り組みます。



##### P

- ・施設の管理運営計画を作成します。
- ・各種スポーツ教室、大会等の事業計画を作成します。
- ・施設設備の修繕計画を作成します。
- ・収支計画を作成します。

##### D

- ・各計画に基づき施設の管理運営を行うとともに、事業を実施します。

##### C

- ・各業務が当初の計画どおりに達成されたか検証を行います。
- ・利用者、教室受講者等のアンケートから意見や要望を分析します。
- ・財務状況を毎月分析します。

##### A

- ・評価結果に基づき計画の見直しを行います。
- ・スポーツ教室、大会等について、受講者等のニーズを盛り込んだ事業計画に改善します。
- ・施設設備の不具合については、速やかに対応し、改善します。
- ・各種業務を継続的に改善します。

##### ② セルフモニタリングの実施

各業務について、安定した質の高いサービスを提供するために、セルフモニタリングを実施します。また、事務事業評価表等を作成することにより、利用者ニーズの把握や事業の実施状況の検証を行い、計画の見直しや各事務事業の改善に取り組みます。

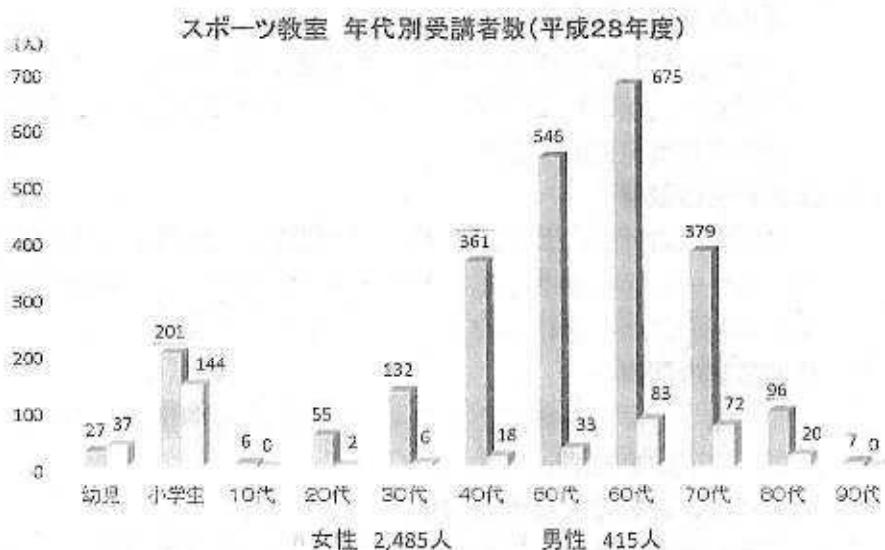
## (5) スポーツ教室事業について

### ① 多様なニーズに対応した各種スポーツ教室の企画

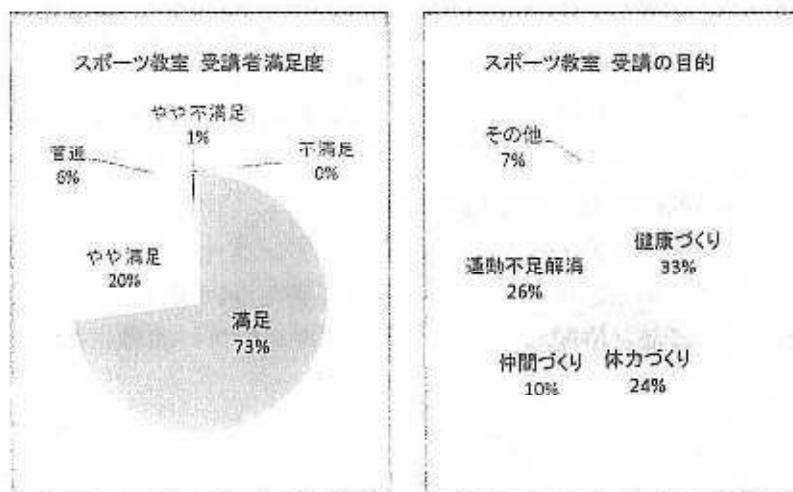
当財団は、これまで江別市とともに「第5期江別市スポーツ推進計画」にうたわれている「いつでも、どこでも、だれでも、いつまでもスポーツを」の実現を目指し、市の設置するスポーツ施設での各種スポーツ教室事業を25年以上実施してきました。

スポーツ教室受講者分析やアンケート調査結果においても、50代から60代の参加者が多く、この年代の健康づくりへの関心が高いことが示され、また、受講者満足度においても、93%の参加者が満足・やや満足と回答し、やや不満足・不満足と回答した方は1%되었습니다。

今後においても、新たに宣言された江別市健康都市宣言の趣旨を理解し、受講者の声やアンケート調査結果分析、また、幼児から高齢者までそれぞれのライフステージに応じた魅力的かつ効率的・効果的なスポーツ教室を企画し実施します。



※平成28年度スポーツ教室受講者分析結果より  
教室数(25教室・83コース)・受講者数(2,900名)



※平成29年度スポーツ教室アンケート結果より  
対象教室数(23教室・35コース)・回答者数(1,037名)

## ア. 新たなプログラムの導入

### ・幼児体操教室

体力向上と運動習慣を身につけることを目的として幼児（4歳～5歳）を対象に体操教室を新規で開催し、次のステップであるジュニアスポーツ教室（小学生対象）へつなげます。

### ・簡単ダンスエクササイズ教室

ダイエット、健康づくり、ストレス解消を目的にいろいろなジャンルのダンス（DIO、DISCOWORLDなど）が楽しめる教室を開催します。

### ・ストレッチ＆体幹トレーニング教室

参加者の意見やアンケート調査を分析し、「息があがる運動は苦手」な方が多く、そういう方でも気軽に参加でき、生涯にわたり無理なく日常的に取り組むことができる教室を開催します。

### ・夏休み短期体操教室

小学生を対象に体力の向上、苦手種目にチャレンジすることを目的として開催し、「鉄棒、跳び箱、マット」が上達できるよう、各種目3日間の短期集中教室を開催します。

## イ. 健康寿命の取組

高齢者教室については、地域ごとに開催し、無理なく取り組めるスポーツレクリエーションを中心としたプログラムを提供し、健康でいきいきとした生活が生涯に渡り送れるようサポートしていきます。

## ウ. 夜間教室の開催

仕事帰りの方でも参加できるよう夜間教室を開催し、青年期から中年期のスポーツ活動を促進します。

## エ. 地域バランスを考えた教室開催

施設の地域バランスや特色を生かしたスポーツ教室を企画し、楽しく健康づくりや仲間づくりができるスポーツ教室を全面します。その際、種目が地域で偏らないようローテーションを行い、平等に開催します。

## オ. 教室プログラムのモニタリング

教室ごとのプログラムに基づき、各回の指導方法等の留意点を記した指導日誌を作成します。また、外部講師によるレッスンでは、各回終了後に担当職員が報告を受けるほか、指導日誌内の連絡欄により講師との情報交換を毎回行っています。

## カ. 繼続的に行うアンケート調査

今後も継続的に教室受講者へのアンケート調査を実施し、プログラムのマンネリ化や定員に対して充足率に満たない場合は、新たなプログラムに切り替えるなど検討し、多様化する市民ニーズへ柔軟に対応していきます。

## 【平成30～33年度 スポーツ教室計画】

教 室 名		対 象	回数	コース	総定員(人)
生 涯 学 習 コ ン ク レ ン ス ス ク ラ ー ム ジ	1	ふれあい健康教室	70歳以上	25	7 420
	2	エンジョイスポーツ教室	16歳以上の女性	20	1 60
	3	ジュニアスポーツ教室	小学1～4年生	20	2 60
	4	親子健康教室	2～3歳児と保護者	15	2 60組
	5	幼児体操教室（新規）	4～5歳児	15	2 40
ア ク ア ク リ ア ム	6	小学生水泳教室	小学1～4年生	10	6 140
	7	水中ウォーキング教室	16歳以上	10～15	4 120
エ ア ロ ロ グ 系 ラ ム	8	ステップエクササイズ教室	16歳以上	10～15	6 180
	9	ボクシングエアロ教室	16歳以上	10～15	6 180
	10	ラテンエアロ教室	16歳以上	10～15	3 90
ダ ン ス ス ク ラ ー ム	11	フラダンス教室	16歳以上	10～15	3 90
	12	簡単ダンスエクササイズ教室（新規）	16歳以上	10～15	3 90
	13	ジュニアジャズ・ヒップホップ教室	小学生	15	2 60
ヨ ガ 系 ラ ム	14	ピラティス教室	16歳以上	10～15	9 270
	15	ヨガ教室	16歳以上	10～15	6 180
男性限定 プロ グラ ム	16	おやじエクササイズ教室	16歳以上の男性	10～15	3 90
複 合 型 プロ グラ ム	17	バランスコーディネーション教室	16歳以上	10～15	3 90
	18	体調改善教室	16歳以上	10～15	3 90
	19	エクササイズ教室	16歳以上	10～15	6 180
	20	背骨コンディショニング教室	16歳以上	10～15	3 90
	21	ストレッチ＆体幹トレーニング教室（新規）	16歳以上	10～15	6 180
合 計				86	2,820

## ア. 生涯スポーツプログラム

### 【 ふれあい健康教室 】

◆対象：70歳以上 ◆回数：25回（120分／回）

教室名	定員	活動場所	活動内容
しらかば	60名	市民体育館	
あかしや	60名	市民体育館	
はまなす	60名	市民体育館	
かえで	60名	大麻体育館	
いちょう	60名	大麻体育館	
ななかまど	60名	青年センター	
つつじ	60名	東野幌体育館	ストレッチやウォーキングをはじめ、ハッピーボウリングやペタンクなどのレクリエーションスポーツを中心に活動し、健康づくり、仲間づくりを目指します。

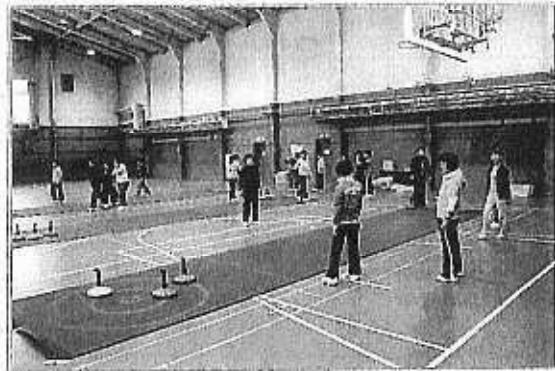
### 【 エンジョイスポーツ教室 】

◆対象：16歳以上の女性 ◆回数：20回（120分／回）

教室名	定員	活動場所	活動内容
カトレア	60名	市民体育館	幅広い年齢層を対象とした女性限定の教室です。バドミントンやミニバレー、パークゴルフなど、屋内外でいろいろな活動をします。



【ふれあい健康教室「ペタンク」】



【エンジョイスポーツ教室「ミニガール」】

### 【 ジュニアスポーツ教室 】

◆対象：1～4年生の小学生 ◆回数：20回（90分／回）

教室名	対象	定員	活動場所	活動内容
おおぞら	1～2年生	30名	市民体育館	各種スポーツや運動遊びを通じて、基礎体力の向上と仲間づくりを目指します。
はやぶさ	3～4年生	30名	市民体育館	

### 【親子健康教室】

◆対象：2～3歳児と保護者 ◆15回（90分／回）

教室名	定員	活動場所	活動内容
第1期	30組	市民体育館	走る、跳ぶ、投げるなどの基本動作や遊びを通じて、親子のコミュニケーションを深め、友達づくりや集団活動のルールを学びます。
第2期	30組	市民体育館	



【ジュニアスポーツ教室「玉入れ」】



【親子健康教室「マットと跳び箱」】

### 【幼児体操教室】(新規)

◆対象：4～5歳児 ◆15回（50分／回）

教室名	定員	活動場所	活動内容
第1期	20名	市民体育館	走る、跳ぶ、投げる、転がるなど、遊びを通じて、からだのいろいろな使い方を覚え、幼児期の健康維持と運動習慣を身につけます。
第2期	20名	市民体育館	

### イ. アクアプログラム

#### 【小学生水泳教室】

◆対象：小学生1～4年生 ◆回数：10回（75分／回）

教室名	対象	定員	活動場所	活動内容
第1期(月)	1年生	20名	青年センター	初心者を対象にした教室です。水慣れから水泳の基礎を楽しく学びます。
第1期(水)	3～4年生	20名	青年センター	
第1期(木)	2年生	30名	青年センター	
第2期(月)	1年生	20名	青年センター	
第2期(水)	3～4年生	20名	青年センター	
第2期(木)	2年生	30名	青年センター	

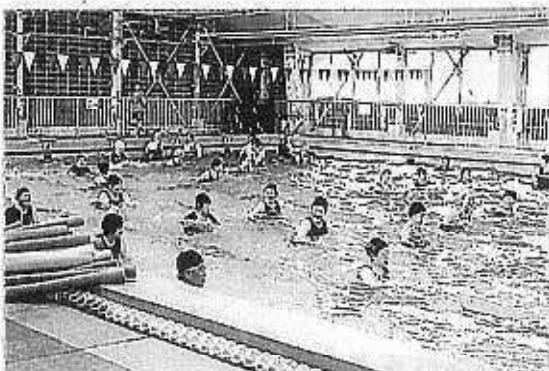
### 【水中ウォーキング教室】

◆対象：16歳以上 ◆回数：10～15回（60分／回）

教室名	定員	活動場所	活動内容
第1期(金)	30名	青年センター	
第2期(金)	30名	青年センター	
第3期(金)	30名	青年センター	
第3期(月)	30名	青年センター	水の特性（水温・浮力・水圧・抵抗）を活かし、膝・腰などに負担をかけずにできる全身運動です。



【小学生水泳教室】



【水中ウォーキング教室】

### ウ. エアロ系プログラム

#### 【ステップエクササイズ教室】

◆対象：16歳以上 ◆回数：10～15回（60分／回）

教室名	定員	活動場所	活動内容
第1期	30名	大麻体育館	
第2期	30名	大麻体育館	
第3期	30名	大麻体育館	
第1期(夜間)	30名	大麻体育館	音楽に合わせてステップ台を登り降りするエアロジクスです。脚やヒップ周りの筋力を強化します。
第2期(夜間)	30名	大麻体育館	
第3期(夜間)	30名	大麻体育館	

### 【ボクシングエアロ教室】

◆対象：16歳以上 ◆回数：10～15回（60分／回）

教室名	定員	活動場所	活動内容
第1期(夜間)	30名	東野幌体育館	
第2期(夜間)	30名	東野幌体育館	
第3期(夜間)	30名	東野幌体育館	
第1期	30名	市民体育館	
第2期	30名	市民体育館	
第3期	30名	市民体育館	

### 【ラテンエアロ教室】

◆対象：16歳以上 ◆回数：10～15回（60分／回）

教室名	定員	活動場所	活動内容
第1期	30名	大麻体育館	
第2期	30名	大麻体育館	
第3期	30名	大麻体育館	



【ステップエクササイズ教室】



【ボクシングエアロ教室】

## エ. ダンス系プログラム

### 【フラダンス教室】

◆対象：16歳以上 ◆回数：10～15回（60分／回）

教室名	定員	活動場所	活動内容
第1期(夜間)	30名	青年センター	
第2期(夜間)	30名	青年センター	ハワイの伝統舞踊です。基本的な動きや振付けを学び、ハワイアンの音楽に合わせて健康増進を図ります。
第3期(夜間)	30名	青年センター	

【簡単ダンスエクササイズ教室】(新規)

◆対象：16歳以上 ◆回数：10～15回 (60分/回)

教室名	定員	活動場所	活動内容
第1期	30名	市民体育館	ダイエット、健康づくり、ストレス解消を目的に、いろいろなジャンルのダンス (DIO、DISCO WORLDなど) が楽しめる教室です。
第2期	30名	市民体育館	
第3期	30名	市民体育館	

【ジュニアジャズ・ヒップホップ教室】

◆対象：小学生 ◆回数：15回 (75分/回)

教室名	定員	活動場所	活動内容
第1期	30名	東野幌体育館	ジャズ・ヒップホップのリズムに合わせ、基礎的な運動能力やリズム感、表現力を養います。
第2期	30名	東野幌体育館	



【フラダンス教室】



【ジュニアジャズ・ヒップホップ教室】

オ. ヨガ系プログラム

【ピラティス教室】

◆対象：16歳以上 ◆回数：10～15回 (60分/回)

教室名	定員	活動場所	活動内容
第1期	30名	大麻体育館	呼吸法を活用しながら、普段意識して使うことの少ないインナーマッスル（体幹深層部の筋肉）を鍛えます。
第2期	30名	大麻体育館	
第3期	30名	大麻体育館	
第1期	30名	東野幌体育館	
第2期	30名	東野幌体育館	
第3期	30名	東野幌体育館	
第1期(夜間)	30名	東野幌体育館	
第2期(夜間)	30名	東野幌体育館	
第3期(夜間)	30名	東野幌体育館	

## 【ヨガ教室】

◆対象：16歳以上 ◆回数：10～15回（60分／回）

教室名	定員	活動場所	活動内容
第1期	30名	大麻体育館	
第2期	30名	大麻体育館	
第3期	30名	大麻体育館	ヨガの呼吸方法や基本的なポーズを学びます。運動不足解消や柔軟性の向上、心身のリラックス効果が得られます。
第1期	30名	市民体育館	
第2期	30名	市民体育館	
第3期	30名	市民体育館	



【ピラティス教室】



【ヨガ教室】

## 力 男性限定プログラム

### 【おやじエクササイズ教室】

◆対象：16歳以上の男性 ◆回数：10～15回（60分／回）

教室名	定員	活動場所	活動内容
第1期(夜間)	30名	大麻体育館	
第2期(夜間)	30名	大麻体育館	
第3期(夜間)	30名	大麻体育館	男性限定の夜間教室です。ストレッチや簡単なトレーニング、有酸素運動を行い、ストレス解消と引き締まった身体を目指します。



【おやじエクササイズ教室】

## キ. 複合型プログラム

### 【バランスコーディネーション教室】

◆対象：16歳以上 ◆回数：10～15回（60分／回）

教室名	定員	活動場所	活動内容
第1期(夜間)	30名	東野幌体育館	
第2期(夜間)	30名	東野幌体育館	簡単なストレッチや関節ほぐし、筋力トレーニングを通じて、体の筋力・骨格・自律神経のバランスの調整を目指します。
第3期(夜間)	30名	東野幌体育館	

### 【体調改善教室】

◆対象：16歳以上 ◆回数：10～15回（60分／回）

教室名	定員	活動場所	活動内容
第1期(夜間)	30名	大麻体育館	
第2期(夜間)	30名	大麻体育館	スポーツのパフォーマンスの向上、疲れにくい体、さまざまな不調（こり・むくみ・脂満・慢性痛・冷え）の解消を目指します。
第3期(夜間)	30名	大麻体育館	

### 【エクササイズ教室】

◆対象：16歳以上 ◆回数：10～15回（60分／回）

教室名	定員	活動場所	活動内容
第1期	30名	東野幌体育館	
第2期	30名	東野幌体育館	
第3期	30名	東野幌体育館	ストレッチ、エアロビクス、簡単な筋力トレーニングを総合的に行う夜間教室です。
第1期	30名	市民体育館	
第2期	30名	市民体育館	
第3期	30名	市民体育館	

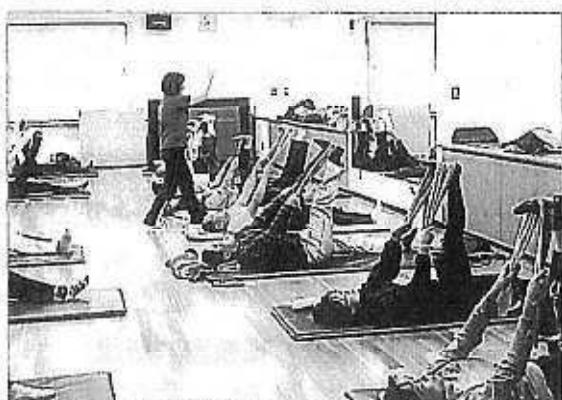
### 【背骨コンディショニング教室】

◆対象：16歳以上 ◆回数：10～15回（60分／回）

教室名	定員	活動場所	活動内容
第1期	30名	東野幌体育館	
第2期	30名	東野幌体育館	肩凝り、腰痛、冷え、内臓不調など、背骨のゆがみが原因で起こる様々な症状の改善・緩和を目指します。
第3期	30名	東野幌体育館	



【エクササイズ教室】



【背骨コンディショニング教室】

【ストレッチ＆体幹トレーニング教室】(新規)

◆対象：16歳以上 ◆回数：10～15回 (60分/回)

教室名	定員	活動場所	活動内容
第1期	30名	東野幌体育館	
第2期	30名	東野幌体育館	
第3期	30名	東野幌体育館	体幹（胴体の中心部全般）を鍛えることで、基礎代謝の向上、姿勢改善、メタボ対策、スポーツパフォーマンスの向上を目指します。
第1期(夜間)	30名	青年センター	
第2期(夜間)	30名	青年センター	
第3期(夜間)	30名	青年センター	

#### (6) 自主事業について

施設の特長を最大限生かし、「市民皆スポーツ」の一層の推進を図るため、当財団として独自の自主事業を積極的に展開していきます。

イベントや教室開催、施設の利便性向上などにより利用者拡大を図るとともに、地域の団体との連携・協働による事業にも取り組んでいきます。

なお、自主事業の財源には、主に各体育館に設置している自動販売機の手数料収入を充てます。

##### ① 夏休み短期体操教室（新規）

小学生を対象に、夏休み短期教室を開催し、子どもたちの体力向上に取り組みます。

教室名	定員	活動場所	活動内容
鉄棒克服 チャレンジコース	15名	市民体育館	
とび箱克服 チャレンジコース	15名	市民体育館	
マット克服 チャレンジコース	15名	市民体育館	体操種目（鉄棒、跳び箱、マット）の苦手克服にチャレンジする教室で、各種目3日間の短期集中教室です。

##### ② スポーツ教室無料体験レッスン

スポーツ教室のプログラムを無料で実際に体験していただき、初めての方に教室を選ぶきっかけとしていただきます。

◆対象：16歳以上 ◆レッスン時間：45分／回

開催月	活動場所	活動内容
7月	市内4体育館	「自分に合った種目を見つけたい」「教室名だけでは内容がわかりづらい」「どんな種目か体験してみたい」という市民のために、スポーツ教室を無料で体験できます。
11月	市内4体育館	

##### ③ 登山教室

江別市スポーツ推進委員協議会と連携し、アウトドアスポーツの振興を目的として登山教室を開催します。

◆対象：小学生以上

定員	目的地	活動内容
30名	道央縦	登山の初心者やこれから登山を始めたい人を対象とした教室です。事前に登山の基礎知識を学ぶ座学もあり、安全で楽しい登山の正しい知識と技術を学びます。



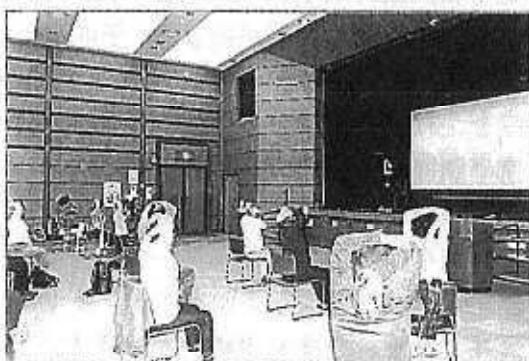
#### ④ 健康セミナー開催事業（新規）

「だれもが健康で安心して暮らせるまち」を目指すという健康都市宣言の理念を踏まえ、株式会社江別振興公社と当財団との共催により、公民館で健康セミナーを年2回開催し、日々を豊かに楽しく生きるための健康づくりを推進します。

#### ⑤ 地域における健康づくりに関する指導員派遣

自治会や地域団体などからの依頼に応えて、健康づくりに関する指導員を積極的に派遣し、地域での健康づくりに協力していきます。

スポーツ指導員（財団職員）による体力の維持・増進を目的とした筋力トレーニングやノルディックウォーキング等の指導を行っています。また、当財団の登録インストラクター制度を活用し、様々な活動の指導員も紹介します。



#### ⑥ 東野幌体育館活動サークル作品展

東野幌体育館では文化系サークルも活動しており、日ごろの活動の成果を披露する作品展を年1回開催し、スポーツ活動者へも心身のリフレッシュをしていただきます。



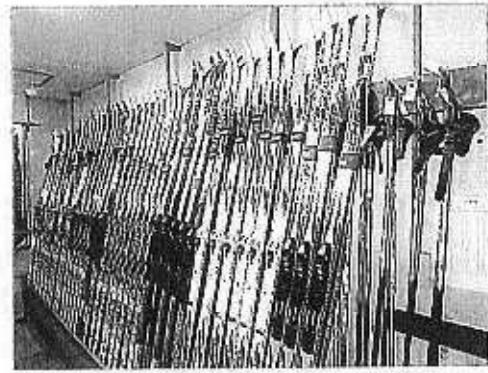
#### ⑦ スポーツ用具の無料貸出

施設利用者に、気軽にスポーツを楽しんでいただくために、一般開放種目のスポーツ用具の無料貸出を引き続き行います。また、市民体育館、青年センターの敷地内にコースが設置されているグリーンボール（江別発祥の生涯スポーツ）用具と冬期間青年センターに隣接する多目的広場での歩くスキーの用具をそれぞれ無料で貸し出します。

スポーツレクリエーション用具を学校や団体、福祉施設にも貸し出しを行い広く利用していただくことで、軽スポーツの普及・振興を図ります。



【無料貸し出し用具】



【歩くスキー用具】

⑧ トレーニング室早朝開放月間事業（大麻体育館）（新規）

大麻体育館でも開館直後に混雑が始まり、午前中は有酸素系マシンに待ち時間が出るほどの盛況です。このことから、市民体育館と同様に夏季の1ヶ月間、トレーニング室をこれまでより1時間早い午前8時に開放します。

⑨ トレーニング室早朝開放月間事業（市民体育館）

「トレーニング室早朝開放月間」は、夏場トレーニング室が高温となるため、利用者が涼しい時間帯に快適に活動していただけるよう1時間早く開放しています。平成22年度から実施していますが、多くのトレーニング室利用者から高い評価を受けており、今後も継続実施します。

⑩ 「集まれ、ちびっ子！元気祭り！！」

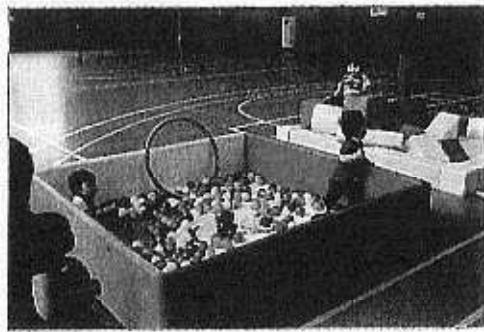
「集まれ、ちびっ子！元気祭り！！」は、市民体育館を会場にンクリエーションスポーツ体験など、小学生以下の子どもたちとその家族が気軽に参加できるスポーツ祭りです。江別市スポーツ推進委員及び北翔大学との連携・協力のもと、平成24年度から開催しています。平成29年度は延べ5,600名の方が集まり、子育て世代の皆さんを中心に好評をいただいています。今後も市民の交流の場、スポーツ施設の利用のきっかけとなるよう継続実施します。

⑪ 親子で遊ぼう「わくわく広場」

子育て支援の一環として、幼児のいる家庭を対象に、安心して親子で遊べる広場を市内4体育館で提供します。広場には、輪投げ、ポール、フラフープ、マットなどを配置し、親子で楽しく自由に活動ができるよう体育館の一部を利用します。



【集まれ、ちびっ子！元気祭り！！】



【親子で遊ぼう「わくわく広場」】

### 3. 施設の安定運営

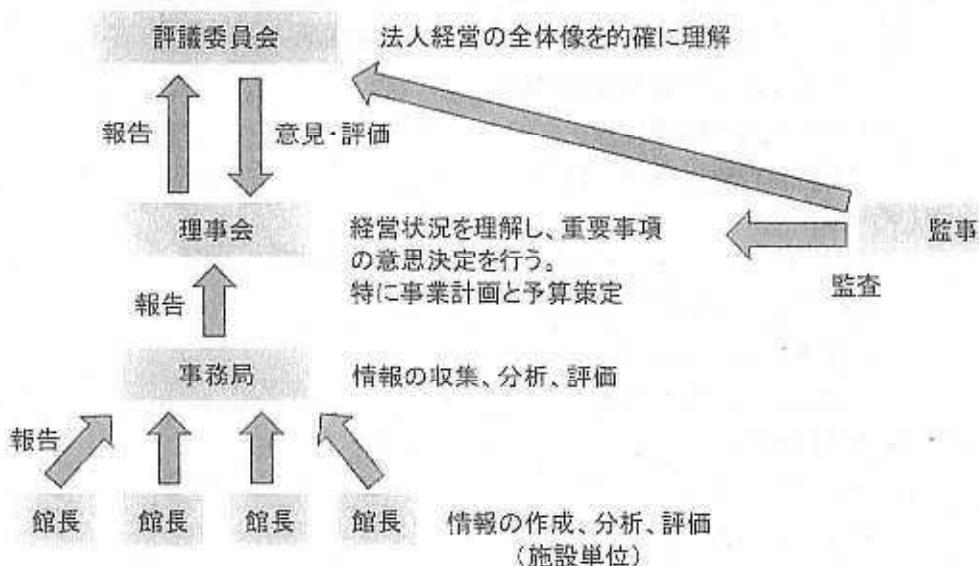
#### (1) 財団の経営状況について

当財団は、江別市からの指定管理事業及び受託事業の実施により、安定的・継続的に収入を確保しております。また、事業等の見直し、改善等により経費の削減に努めながらも、市民サービスの向上を考え、施設の改修や設備の整備を計画的かつ積極的に実施してきました。これらは、全て市へ寄附を行い、市のスポーツ振興に貢献しており、今後も計画的に取り組みます。

このような事業運営の中、平成28年度決算時の自己資本比率は、安定経営の目安が30%以上とされているところ、その倍以上の74.2%を示し、返済義務のない安定的な資産で運営しています。

さらに、将来の財団の経営安定や緊急的な経費の支出に備えるための財政調整引当預金を計画的に保有し、安定的な経営状況となっております。

これらの経営状況の把握、意思決定については下記体制とプロセスで行い、法人全体の経営状況に問題のないよう運営に努めます。



#### (2) 施設の維持管理計画について

##### ① 施設の維持管理・衛生管理の考え方

施設の利用者が安心して利用できる施設づくりは、施設の管理・運営を行うにあたり最も基本的なことであります。

利用者が施設内で安全に活動できるように、事故等の発生を未然に防ぎ、常に危険のない状態を確保します。また、衛生的な環境を確保するためには、日常実施する清掃業務が基本になります。さらに、施設や設備を長期的に安定使用するためには予防保全を基本とした維持管理が必要になってきていることから「安全」「清潔」「長期安定」な施設の管理・運営を実施します。

特にプールの管理においては、国が定める指針や基準を遵守するとともに、体育施設においては市の公共施設等総合管理計画を理解して施設の適正な管理・運営、点検を実施します。

## ② 施設の定期管理業務について

### ア. 日常業務

(施設)

- ・開館、閉館等の環境整備
- ・一般開放競技種目の準備
- ・利用マナー指導等の館内巡回
- ・使用状況日計表の作成事務 ほか

(プール)

- ・監視、巡視、コース区分変更等の業務
- ・各種測定業務
- ・各種機器、設備の点検、整備業務
- ・遊泳者の使用状況日計表作成事務
- ・環境整備業務（衛生管理、薬品投入、貸出用具整理、危険行為の注意喚起）  
ほか

### イ. 月次業務

(施設・プール共通)

- ・各室利用者数及び活動種目状況等の統計作成、報告事務
- ・翌月分利用予定表の作成事務
- ・クラブ使用申請受付
- ・利用料金の集計事務 ほか

(プール)

- ・コースロープ、オーバーフロー等の備品や設備の点検
- ・救急処置、心肺蘇生法訓練
- ・各種薬品の在庫管理
- ・消毒薬品の注入装置洗浄 ほか

### ウ. 維持補修業務

(施設・プール共通)

- ・施設安全点検及び備品点検
- ・小破修繕及び簡易修繕
- ・施設修繕計画の提案 ほか

### エ. その他業務

(施設・プール共通)

- ・予算、決算、執行状況等の把握
- ・事業、管理運営経費の支払い事務
- ・各関係機関との連絡調整事務
- ・人事管理、衛生安全管理事務
- ・各種研修会への参加 ほか

## ③ プールの維持管理について

### ア. 安全対策の徹底

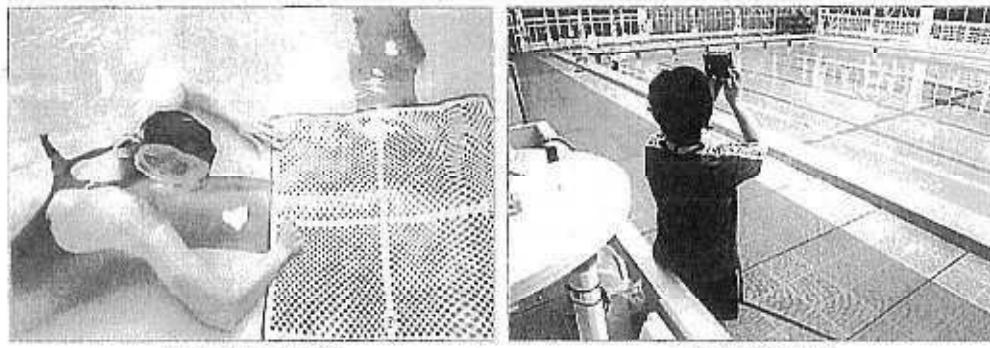
施設利用者の安全対策は、施設の管理運営の中での最優先事項であり、特にプールの安全については、様々な事故事例を生かしながら安全対策を徹底します。

- ・開館前には排水口及び環水口の蓋等がネジ、ボルト等で堅固に固定され、配管口に吸い込み防止金具が取り付けられているか等の点検を毎日実施します。
- ・月1回の施設安全点検日には、器具の安全点検、破損点検を十分に行い、安全確保を図ります。

#### イ.衛生管理の徹底

プールの水質管理は、「遊泳用プールの衛生基準（厚生労働省健康局通知）」等の関係法令を遵守します。

- ・基準（午前1回以上、午後2回以上）より多い12回点検をします。



【排水口点検】

【塩素値測定】

- ・毎日の測定結果を管理日誌に記録し、保存します。

プール管理日誌															
年月 日	4月 1日	午前	午後	午前											
水温(度)	22.2	23.8	24.2	25.0	25.2	26.2	27.0	27.2	27.5	27.6	27.8	28.0	28.2	28.5	
PH	7.6	7.5	7.4	7.3	7.2	7.1	7.0	6.9	6.8	6.7	6.6	6.5	6.4	6.3	
濁度	0.5	0.7	0.9	1.1	1.3	1.5	1.7	1.9	2.1	2.3	2.5	2.7	2.9	3.1	
酸素	6.4	6.5	6.6	6.7	6.8	6.9	7.0	7.1	7.2	7.3	7.4	7.5	7.6	7.7	
余氯	0.10	0.12	0.14	0.16	0.18	0.20	0.22	0.24	0.26	0.28	0.30	0.32	0.34	0.36	
水質監視	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00	23:00	
備考															
合計	10.5	11.0	11.5	12.0	12.5	13.0	13.5	14.0	14.5	15.0	15.5	16.0	16.5	17.0	
監視回数	10回	11回	12回	13回	14回	15回	16回	17回	18回	19回	20回	21回	22回	23回	
監視者	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	
監視員登録番号	10000000000000000000	10000000000000000001	10000000000000000002	10000000000000000003	10000000000000000004	10000000000000000005	10000000000000000006	10000000000000000007	10000000000000000008	10000000000000000009	10000000000000000010	10000000000000000011	10000000000000000012	10000000000000000013	10000000000000000014
監視時間	10時00分	11時00分	12時00分	13時00分	14時00分	15時00分	16時00分	17時00分	18時00分	19時00分	20時00分	21時00分	22時00分	23時00分	
監視者登録番号	10000000000000000000	10000000000000000001	10000000000000000002	10000000000000000003	10000000000000000004	10000000000000000005	10000000000000000006	10000000000000000007	10000000000000000008	10000000000000000009	10000000000000000010	10000000000000000011	10000000000000000012	10000000000000000013	10000000000000000014
監視回数	10回	11回	12回	13回	14回	15回	16回	17回	18回	19回	20回	21回	22回	23回	

【プール監視日誌】

プール点検表(日常業務)		
項目	項目	担当者の名前
実行	実行月日	タスク
実行	実行担当者、監査担当者、ランク	監査担当者はいる。
フロア	マット洗浄(浮き、底刷)	有・無
フロア	床面清掃の実績、汚れ、モリ	有・無
フロア	排水孔の目視検査	(有)無
フロア	ラクラクスイミング、確認	有・無
フロア	コースロープの実績、劣化	有・無
ブーケ内	臭気(風呂)	有・無
ブーケ内	ごみ、糞物混入	有・無
ブーケ内	ブルーパン洗濯	有・無
ブーケ内	給水栓の目視検査	有・無
ブーケ内	ドア・パッカルドの目視検査、操作実	有・無
セイリ	セイリの目視検査	有・無
セイリ	室内清掃、消毒	有・無
セイリ	コロナ対策	有・無
セイリ	室内清掃	有・無
セイリ	シャワーハビ	有・無
此後の各付記事項		

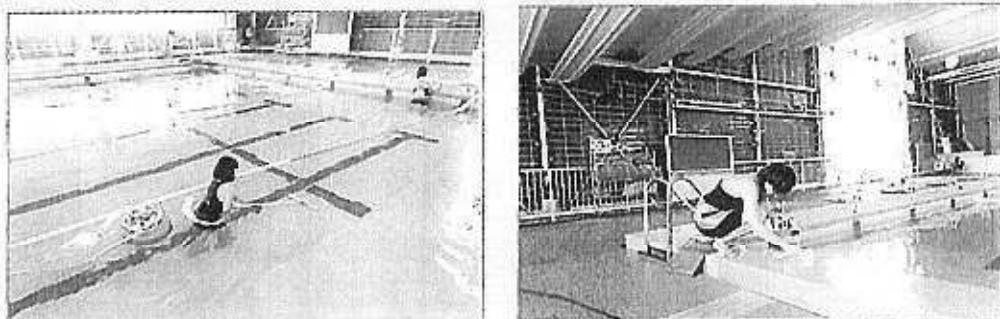
【プール点検表】

- ・法令に定められたプールの水質管理基準を遵守するため、水質検査を毎月1回水質検査業者により実施します。

プール水水質検査結果表							
江戸川区立水泳センター 水							
測定項目: pH 値 游泳池水温 游泳池水温 游泳池水温 游泳池水温 游泳池水温 游泳池水温 游泳池水温 游泳池水温							
測定日時: 年 月 日 時 分							
測定方法: メソッド A メソッド B メソッド C メソッド D メソッド E メソッド F メソッド G メソッド H							
測定結果: 游泳池水温 游泳池水温 游泳池水温 游泳池水温 游泳池水温 游泳池水温 游泳池水温 游泳池水温							
備考: 游泳池水温 游泳池水温 游泳池水温 游泳池水温 游泳池水温 游泳池水温 游泳池水温 清掃作業							
測定者: 游泳池水温 游泳池水温 游泳池水温 游泳池水温 游泳池水温 清掃作業							
測定者: 游泳池水温 游泳池水温 游泳池水温 游泳池水温 游泳池水温 清掃作業							

【プール水水質検査結果表】

- ・利用者に気持ち良く利用していただくため、毎朝職員がプール内外を清掃し、毛髪等のゴミの無い清潔なプールを維持します。
- ・開館中は、50分間のプール開放後、10分間の清掃のサイクルで衛生管理を徹底します。



【職員による清掃作業】

#### ウ. プールの事故防止対策

プールの管理（監視）については、「事故が起きてから対応するのではなく、事故の発生要因を事前に排除すること」を基本に置き、危機管理意識をもって業務にあたります。

事故防止については、「監視マニュアル」に基づき巡回監視を十分に行い、事故の未然防止に全力で取り組みます。（2名が常に対角線上でプールサイドの巡回を行います。）

#### エ. プール監視員の保有資格と職員体制

プール監視員は、AED取扱いを含む普通救命講習修了者であり、さらに日本赤十字社水上安全法救助員、プール衛生管理者講習修了者、（公財）日本体育協会公認水泳指導員の資格を有し、これらの職員を常時3名配置し、事故の初期対応を万全にし、プールの安全管理及び監視業務を行います。

#### ④ 施設の修繕について

##### ア. 施設の破損や故障が発生した場合の対応

施設の各種法定検査・整備・点検を実施し、施設の破損や故障が発生する以前に、所定の機能が維持できるよう予防保全対策を図ります。

また、施設の破損や故障が発生した場合には、利用者に危険が及ぼないよう速やかに応急措置を行い、被害の拡大を防止します。

- ・ 10万円未満の修繕については、速やかに実施します。
- ・ 10万円以上の修繕にあっては、緊急性や実施方法等について専門業者の点検や調査結果を受けて、市（教育委員会）に提案します。

平成28年1月1日付	
施設名	
施設管理委託書	
件名	施設充実改修工事(内装改修工事)
年月日	平成28年1月1日 月 日 年 月 日
状況	施設充実改修工事(内装改修工事)の実施に伴う施設改修工事
内容	施設充実改修工事(内装改修工事)の実施に伴う施設改修工事
提出年月日	平成28年1月1日
提出者	○
提出者	○

【10万円以上の修繕提案】

##### イ. 10万円以上の修繕の対応

10万円以上の修繕について、緊急対応や快適かつ居心地のよい施設を提供するため下記のとおり対応し、これらにつきましては、全て市へ寄附しました。

平成26年度実績 8件 (3,801,060円)

平成27年度実績 13件 (3,180,600円)

平成28年度実績 37件 (9,272,664円)

「寄附受領明細書」受領リスト			
No.	施設	摘要	料目 金額(税込)
1	立野総合体育館	トイレ手洗改装	修繕費 240,000
2	立野総合体育館	女子トイレ手洗改装	修繕費 270,000
3	立野総合体育館	女子トイレ定期改修	修繕費 270,000
4	立野総合体育館	男子トイレ改修	修繕費 210,000
5	立野総合体育館	扇形看板トイレ改修	修繕費 210,000
6	市民体育館	1階女子トイレ定期取付	修繕費 280,000
7	市民体育館	1階男厕所定期取付	修繕費 190,000
8	市民体育館	1階女子トイレ改修 その1	修繕費 290,000
9	市民体育館	1階女子トイレ改修 その2	修繕費 290,000
10	市民体育館	1階女子トイレ改修 その3	修繕費 290,000
11	青柳	トイレ改修	修繕費 100,000
21	大森体育館	2階女子トイレ(窓)改修	修繕費 220,000
22	大森体育館	中2階トイレ手洗改装	修繕費 100,000
23	大森体育館	1階トイレ手洗改装	修繕費 130,000
24	大森体育館	2階トイレ手洗改装	修繕費 130,000
25	青年センター	ブルーサイド下端修理	修繕費 240,000
26	青年センター	体育室階段ノンスリップシート貼り	修繕費 220,000
27	青年センター	ブルーサイド底面シート貼り	修繕費 210,000
		合計	9,272,664

【寄附リスト（平成28年度）】

平成28年1月1日付	
施設名	
施設管理委託書	
件名	寄附受領書
年月日	平成28年1月1日 月 日 年 月 日
状況	○
内容	○
提出年月日	平成28年1月1日
提出者	○
提出者	○
提出者	○

【寄附受領書】

## ウ. 修繕計画の策定

施設の長寿命化を図るために、適切な維持管理を行うとともに、計画的に改修工事を行なうことが不可欠であります。当財団はこれまで25年余りの間、施設の維持管理を行ってきたことから、施設の内容や不具合箇所を熟知しております。今後におきましても、日常点検をきめ細かく実施してその結果を分析するとともに、修繕の必要性や実施方法、ニストなどを十分検討し、今後の修繕計画を市（教育委員会）に提案します。

一般財団法人 江別市スポーツ振興財团施設整備等の改善について(5カ年計画)

整備区分	施設名	平成29年度		平成30年度		平成31年度	
		工事等	金額(千円)	工事等	金額(千円)	工事等	金額(千円)
施設間底	市民体育館	電気室高圧受電盤取替 地下監油タンク内部コーティング工事 柔道道入口後の抹壆蓋板の改修	20,800 2,398 625	体育室床改修工事(サンダー掛け) 花崗石留め板改修(駐車場塗装張) 照明LED化工事 (体育室・柔道道室・トレーニング室)	9,950 2,057 33,383	遊場増設 体育施設上防水工事	3,145 19,856
	大麻体育館	副設工事(トレーニング室) 軽スポーツ室屋上防水工事及び 床張替工事 駐車場ライン強化張	105,000 10,400 240				
	青年センター			プール槽内部及び足洗い槽塗装 プール天井覆板パネル及び 配管塗装	9,58 90	プール空調換気装置用ガラリ設置 空調機地盤備 照明LED化工事 (体育・プール)	1,225 2,205
	東野幌体育馆			体育施設上防水工事	1,130	体育施設工事 サンダー掛け	2,024
	小計		139,460		57,01		20,155
備品	市民体育館	消防栓ホース フットサルゴール	165 299	卓球台更新(7台) 柔道垫購入(黄色50枚) 部道蓋用ストップバー(20/パック)	1,175 1,620 134		
	大麻体育館			監視カメラの設置	98		
	青年センター						
	東野幌体育馆		494		3,912		0
整備費合計			139,963		60,627		20,155

【毎年市に提案している「施設整備等の5カ年計画】】

### (3) 職員体制・研修計画について

#### ① 職員体制について

施設管理業務に精通した経験豊富な職員を配置し、それら職員の技能向上のため（公財）日本体育施設協会認定の「上級体育施設管理士（体育施設管理士と体育施設運営士の両方取得）」の講習会に積極的に参加してきましたが、今後においても、さらに自己研鑽を図り、ノウハウを生かした市民サービスの向上、利用者の安全確保を常に図ることができる体制としていきます。

また、下記の図は、当財団の施設管理の職員体制と資格保有の状況であります。これらの資格を活かして地域へ出向き、様々なスポーツシーンで活躍している職員も多数在籍しております。

【施設管理の職員体制】

( ) 内は人数



## 【職員の資格保有状況】

・上級体育施設管理士	8名	・体育施設管理士	9名
・体育施設運営士	9名	・スポーツプログラマー1種	1名
・各種防災管理者	6名	・トレーニング指導士	1名
・危険物取扱者	3名	・救急救命士	1名
・衛生管理者	3名	・食品衛生責任者	1名
・中学高等学校保健体育教諭1種	2名	・中学校保健体育教諭	6名
・小学校教諭	1名	・特別支援学校教諭1種	1名
・保育士	2名	・幼稚園教諭	2名
・健康運動実践指導者	1名	・レクリエーションインストラクター	1名
・体力テスト判定員	9名	・ウォーキングトレーナー	1名
・プール安全管理士	2名	・プール衛生管理者	2名
・日本赤十字安全法指導員	1名	・日本赤十字安全法救急法救助員	5名
・日本赤十字安全救急法救急員	8名	・日本赤十字安全法支援員	1名
・日本体操公認上級水泳指導員	1名	・日本体操公認スポーツ指導者水泳指導員	1名
・日本水泳公認第二種一般水泳指導員	1名	・スポーツリーダー	1名
・日本少年団認定指導員	1名	・日本少年団認定育成員	1名
・ラジオ体操指導員	1名	・講道館柔道三段	1名
・JFA公認C級コーチ	1名	・ノルディックウォーキングアクティビティーリーダー	1名
・日本体操公認スポーツ指導者バスケットボール指導者	1名	・スタジライゼーション・アドバンサー	2名
・審査検定1級	1名	・准サービス介助士	1名
・ホームヘルパー2級	1名	・手話検定3級	1名

### ア. 施設管理の職員体制

- ・4体育館の統括責任者として、事務局長がこれにあたります。
- ・4体育館に管理責任者として、館長を配置します。
- ・4体育館に副管理責任者として、副館長を配置し、常に施設の責任者が常駐する体制を整え、施設の円滑な管理体制を図ります。
- ・勤務形態については、労働基準法等を遵守し、各施設の管理運営に支障がないように配置します。
- ・これまでの経験により、混雑が予想される大会等開催時には職員を増員し、状況に応じた利用者の対応を図ります。
- ・施設の総務、財務等の業務を総務係で一元化して行います。

### イ. プール施設の職員体制

- ・プール監視員は、プール衛生管理者、日本水泳連盟公認指導員、日本赤十字社救急法・水上安全法救助員、日本体育施設協会公認上級水泳指導員の資格を有する職員を適正に配置します。
- ・プールは、施設（青年センター）との複合施設として施設を熟知した職員を配置し、管理運営を一体的に行います。

### ウ. スポーツ教室事業の職員体制（事業係）

- ・事業係は、指定管理に含まれるスポーツ教室や自主事業の企画運営、市の補助事業等も一体的に行う必要があることから適切な職員を配置します。
- ・施設管理とスポーツ教室を熟知した職員を複数の施設に配置し、教室の企画指導と施設管理を一体的に行い、利用者へのサービスを落とすことなく効率化を図ります。

## ② 研修計画について

これまで職員の技能向上のため（公財）日本体育施設協会認定の「上級体育施設管理士（体育施設管理士及び体育施設運営士）」等の講習会に積極的に参加してきました。

今後においても、さらに自己研鑽を図り、施設の利用者が快適に安心して利用できるよう、指定管理者の職員として求められる職務能力の向上や意識改革を図るための各種研修会等を積極的に実施します。

### OJT（職場内研修）

職場で上司などから実際の仕事を通じて計画的・意図的に実施される研修

### OFF-JT（集合研修）

職場を離れて開催され、知識や技能向上のために集中的に実施される研修

#### 【新規採用職員研修】～対象：新規採用職員～

研修項目	研修内容	実施周期等
新規採用職員研修	財団の沿革、概要、基本理念を中心に、公共体育施設職員として自覚し、市民サービスとは何かを学ぶ。	年1回
職場内実務研修 (各館にて実施)	業務上直ちに必要とされる具体的な基礎知識、技能、応対などを中心に職場研修を行い、実践力を身につけることを目的とする。	職員採用時
新規採用正職員研修	江別市の地理、歴史、財政、計画について見識を深め、社会背景の現状を知る。また、社会人としての対応、接遇を身につける。	職員採用時

#### 【全職員研修】～対象：全職員～

研修項目	研修内容	実施周期等
避難訓練及び救急処置法(AED取扱い含む) 研修	火災発生時の対応について実践訓練をし、また、利用者の活動中のケガや病気に対して応急処置法を学ぶとともに、リスクを回避する能力を養うこととする。また、職員がAEDを使用できるようにする。	・各館にて年1～2回 ・救急処置法研修は全体集合
接遇対応や苦情対応能力のスキルアップに関する研修	「苦情の定義」を明らかにし、苦情対応の具体的な方法をグループワークやロールプレイングを通じて学ぶ。また、苦情にならないための会話力や接遇の技能向上をめざす。	年1回

【管理職研修】～対象：課長・館長・正職員～

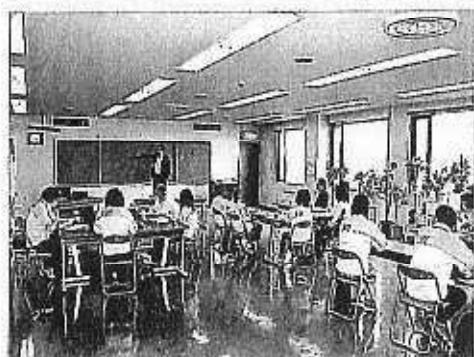
研修項目	研修内容	実施周期等
館長及び副館長研修	4館の管理運営体制の確認と情報交換を行い、市民サービスの統一化を図る。	・毎月1回 ・副館長会議は随時
公益法人研修	公益法人会計基準をはじめ、労働基準法や税務等に関する法令についての研修会等に参加し、実務能力の向上を図る。	随時
甲種防火管理者講習	防火や火災発生時の対応に必要な知識を習得し、防火対策を図る。	随時
北海道スポーツ団体連絡会議	北海道内の類似するスポーツ団体で構成する連絡会議に参加し、公共スポーツ施設のサービス向上策等の情報交換を行い、管理運営の向上を図る。	年2回

【指導員研修】～対象：事業担当職員・プール監視員～

研修項目	研修内容	実施周期等
トレーニング指導研修	施設利用者が安全で快適にトレーニングを行えるよう指導員相互の情報交換を行うとともに、新しいトレーニング知識の共有を図る。	毎月1回
各種スポーツ教室研修	スポーツ教室指導員に必要な知識や技術を習得するとともに、評価を行い、改善と指導員の資質向上を図る。	毎月1回
体育施設管理士資格取得認定講習会	体育施設の健全な管理システムを理解し、基礎的な知識の向上を目指す。	年1回
体育施設運営士資格取得認定講習会	スポーツ施設の現状と社会背景及び指定管理者としての役割を自覚し、市民に求められる公共施設の運営を目指す。	年1回
水上安全法救助員養成講習会Ⅰ・Ⅱ	屋内遊泳プールにおける事故の発生事例と救助法について学び、高度な知識と技術を見つけることを目的とする。	年1回
基礎水泳指導員養成講習会	水泳指導員の養成とその充実を図り、水泳の普及と発展に資することを目的とする。	年1回
プール安全管理者講習	プールの安全対策として、プールの監視方法や心肺蘇生法を習得することを目的とする。	年1回



【普通救命講習（AED）】



【職員研修】

#### (4) 利用者の安全確保の方策について（災害・利用者の事故・利用者トラブル等）

施設利用者への安全確保等については、次の方策により対応していきます。

##### ① 利用者の安全確保について

###### ア. 法令を遵守した検査・整備・点検

施設内の各種の検査・整備・点検について法令を遵守し、施設の破損・故障等の予防保全を行います。

###### イ. リスクマネジメント体制の強化

事故の発生を未然に防止し、万が一発生した場合を想定して、迅速かつ被害を最小限にとどめるためにリスクマネジメント体制の強化を図ります。

###### ウ. 職員による館内巡回

利用状況をはじめ各種器具や床面等の状況を点検するため、毎日7回の定期巡回を職員で行います。

###### エ. 施設安全点検日の有効活用

毎月1回、閉館時間を早めて行っている「施設安全点検日」には、各種備品・設備の法定点検をはじめ自主点検、特別清掃等を行います。

施設持復期日（初回）		
定期巡回日記録		
日	月	年
10	月	日
11	月	日
12	月	日
13	月	日
14	月	日
15	月	日
16	月	日
17	月	日
18	月	日
19	月	日
20	月	日
21	月	日
22	月	日
23	月	日
24	月	日
25	月	日
26	月	日
27	月	日
28	月	日
29	月	日
30	月	日
31	月	日

備考欄  
○1 月10日午後、自転車駐輪場、自転車置き場にて、自転車倒れ。  
○2 月11日午後、自転車駐輪場、自転車置き場にて、自転車倒れ。  
○3 月12日午後、自転車駐輪場、自転車置き場にて、自転車倒れ。  
○4 月13日午後、自転車駐輪場、自転車置き場にて、自転車倒れ。  
○5 月14日午後、自転車駐輪場、自転車置き場にて、自転車倒れ。  
○6 月15日午後、自転車駐輪場、自転車置き場にて、自転車倒れ。  
○7 月16日午後、自転車駐輪場、自転車置き場にて、自転車倒れ。  
○8 月17日午後、自転車駐輪場、自転車置き場にて、自転車倒れ。  
○9 月18日午後、自転車駐輪場、自転車置き場にて、自転車倒れ。  
○10 月19日午後、自転車駐輪場、自転車置き場にて、自転車倒れ。  
○11 月20日午後、自転車駐輪場、自転車置き場にて、自転車倒れ。  
○12 月21日午後、自転車駐輪場、自転車置き場にて、自転車倒れ。  
○13 月22日午後、自転車駐輪場、自転車置き場にて、自転車倒れ。  
○14 月23日午後、自転車駐輪場、自転車置き場にて、自転車倒れ。  
○15 月24日午後、自転車駐輪場、自転車置き場にて、自転車倒れ。  
○16 月25日午後、自転車駐輪場、自転車置き場にて、自転車倒れ。  
○17 月26日午後、自転車駐輪場、自転車置き場にて、自転車倒れ。  
○18 月27日午後、自転車駐輪場、自転車置き場にて、自転車倒れ。  
○19 月28日午後、自転車駐輪場、自転車置き場にて、自転車倒れ。  
○20 月29日午後、自転車駐輪場、自転車置き場にて、自転車倒れ。  
○21 月30日午後、自転車駐輪場、自転車置き場にて、自転車倒れ。  
○22 月31日午後、自転車駐輪場、自転車置き場にて、自転車倒れ。

【施設運営事業計画（市民体育館）】

【施設内巡回日誌】

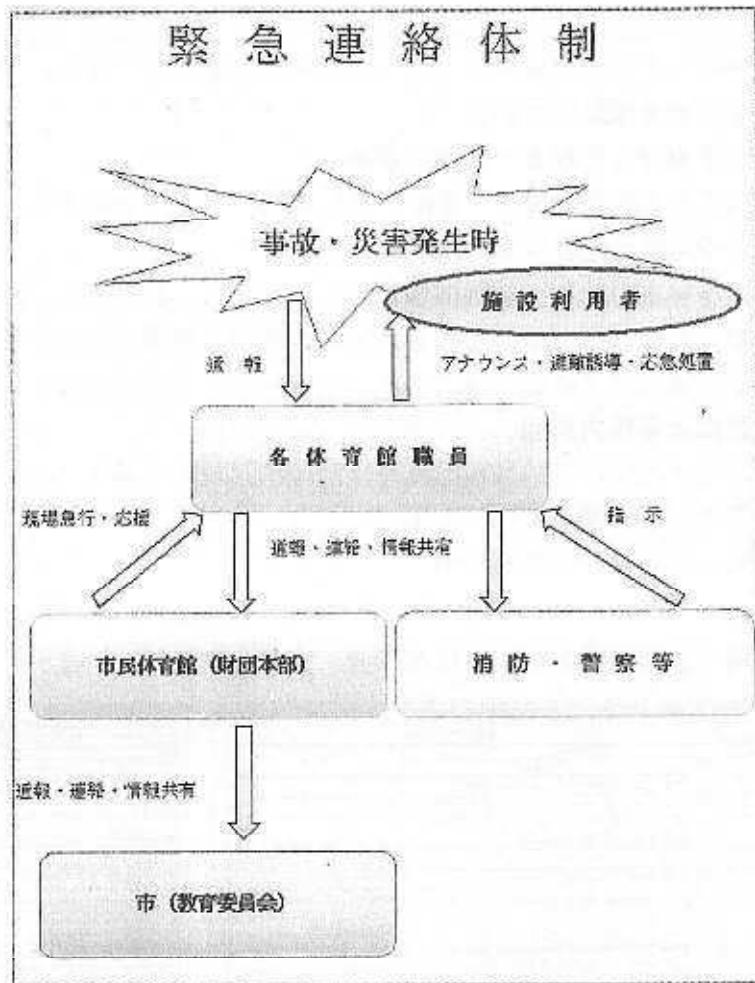
##### ② 災害・事故等の危機対策

###### ア. 傷病等事故発生の対応

傷病等の事故発生時には、速やかに応急処置を行うとともに、救急車を要請します。また、必要に応じて、市（教育委員会）に報告します。

###### イ. 災害発生の対応

災害発生時は、速やかに利用者の避難誘導等を行い、関係機関と連絡、連携を図ります。また、災害後は施設点検及び市（教育委員会）へ報告をします。



#### ウ. 台風（強風）等接近の対応

気象状況を把握し、飛散設備等の点検又は施設利用中止の判断など関係機関と連携を図りながら適切に対応します。また、通過後は施設点検及び市（教育委員会）へ報告をします。

#### エ. 災害時収容避難施設としての施設管理

災害時収容避難施設としての機能を維持するため、適切な施設管理を行います。

#### オ. 災害時無料提供自動販売機（災害時避難場所であることの認識）の設置

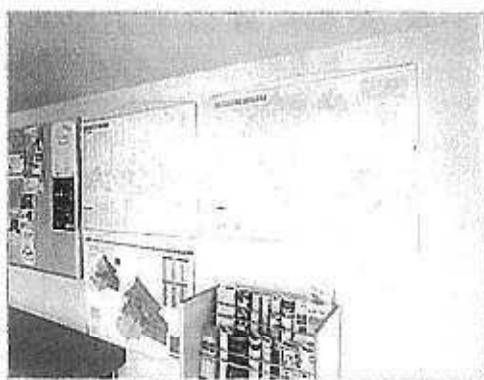
万一、大規模災害が発生した場合、被害状況や避難情報などの「災害情報」をリアルタイムに電光掲示板に表示し、遠隔操作により清涼飲料水を無償で提供できる仕組みを持った自動販売機の設置を今後も進めます。

#### カ. 「江別市避難所マップ」「江別市洪水ハザードマップ」の掲示

施設利用者が日頃から防災意識の高揚を図るため、施設内のわかりやすいところに各マップを今後も掲示します。



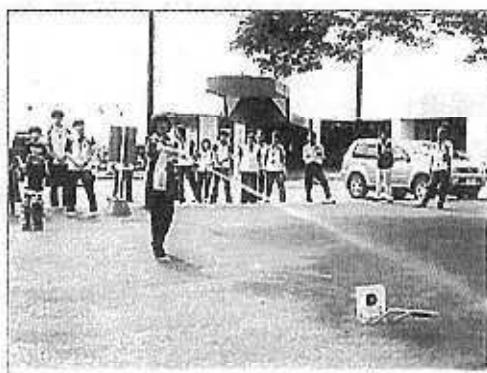
【災害支援型自動販売機】



【各防災マップ】

#### キ. 防火訓練の実施

江別市消防署の協力のもと、消防法に基づく防火訓練を定期的に実施します。なお、訓練は一般利用者にも参加を呼び掛けます。



【防火訓練】

#### ク. 普通救命講習（AED）の実施

心肺蘇生法やAEDの取扱いに関する講習を定期的に受講し、万一の際に備えます。なお、平成27年3月17日に利用者が心肺停止となった際、職員が他の利用者と協力し、救命措置に当たりました。このことについては、江別市消防本部から表彰されております。



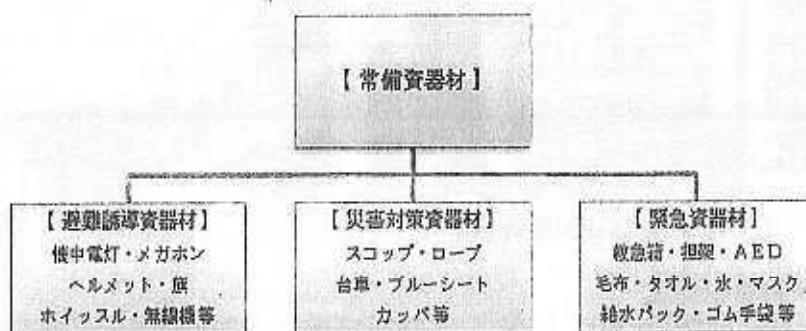
【普通救命講習（AED）】



【表彰時の新聞記事】

## ケ. 緊急時に備えた資器材の調達

医薬品、AEDなど緊急資器材のほかにも災害を想定した「各種資器材」を市と連携を図りながら確保します。



## ③ 賠償責任保険等の加入

### ア. 施設利用者の場合

#### 「施設所有（管理）者賠償責任保険」

施設（付属施設を含む。）の欠陥や、施設の指導員による指導が起因で、施設利用者の生命や身体を害したり、財物を滅失又は破損した場合に円滑な補償をします。

##### ・賠償責任保険（免責なし）

- 身体賠償 3億／1事故5億円
- 財物賠償 1事故2億円

##### ・スポーツ災害補償保険

- 被災者1名につき 死亡200万円 後遺障害200万円  
入院 日額2,500円



【加入している賠償責任保険】

### イ. 財団職員の場合

#### 「労働災害総合保険」

財団職員に、万一業務上の事故が発生し、管理責任がある場合に円滑な補償等を行うため引続き保険に加入します。

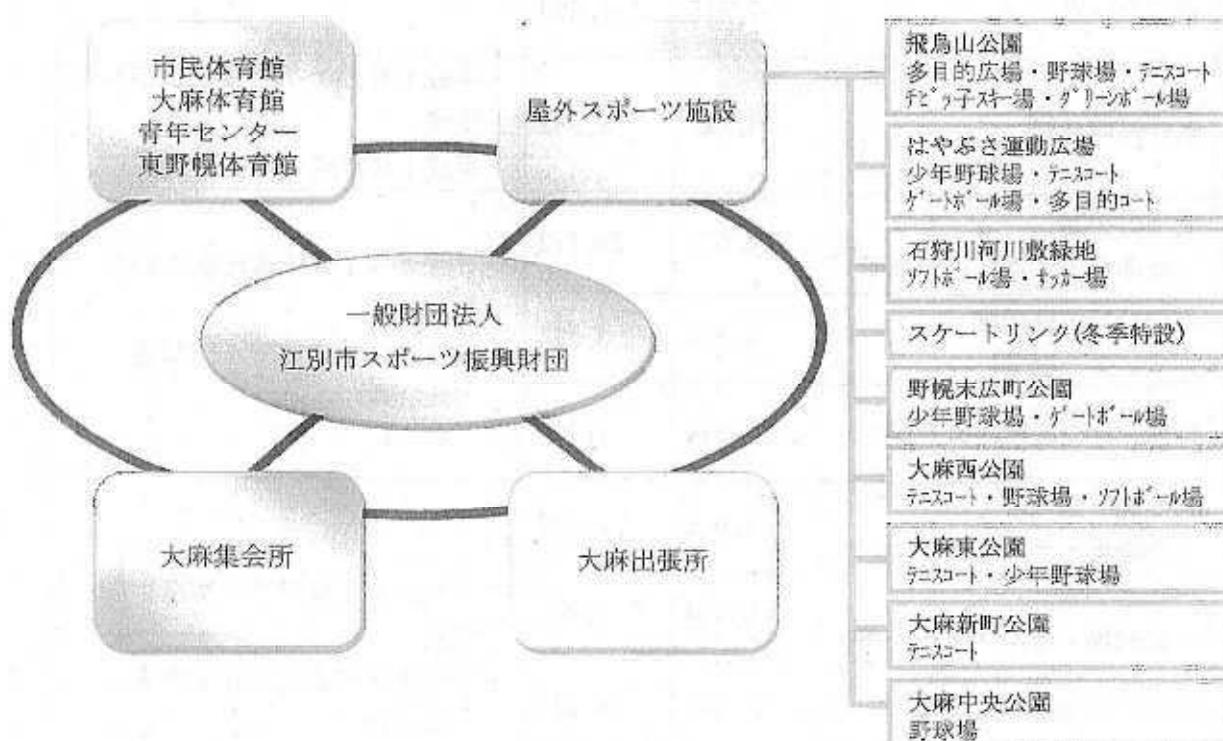
- 最高補償 5,000万円

## (5) 類似施設等の管理運営実績について

### ① これまでの管理運営実績について

当財団は指定管理者制度の導入以前から、江別市内の公共スポーツ施設の管理・運営を行い、25年余りが経過しております。江別市及び江別市体育協会の共同出資により財団法人として設立された江別市唯一の公益スポーツ振興の組織として、順調な成長を続けてきました。

これまでの豊富なノウハウと人材、平等性の確保と公共性を理解した施設運営、健康意識の高まりと時代のニーズに対応した各種教室が、今後においても評価されるよう、これらの施設と連携していきます。



【飛鳥山公園野球場】



【飛鳥山公園多目的広場】



【第二中学校特設スケートリンク】

【管理運営実績一覧】

施設名	利用者数(人)		管理期間
	27年度	28年度	
市民体育館	186,162	200,570	・平成4～17年度江別市から受託
大麻体育館	143,927	129,756	・平成18年度～指定管理者
青年センター	107,515	114,283	
東野幌体育館	54,927	58,942	・平成16～17年度江別市から受託 ・平成18年度～指定管理者
飛鳥山公園 (野球場・テニスコート等)	24,072	26,113	・平成4～19年度江別市から受託
石狩川河川敷緑地 (サッカーフィールド等)	4,125	3,354	・平成20年度～指定管理者 (非公募)
野幌末広町公園(野球場)	8,284	7,700	
大麻東公園 (野球場・テニスコート)	4,968	5,337	
大麻西公園 (野球場・テニスコート等)	9,079	7,471	・平成5～19年度江別市から受託 ・平成20年度～指定管理者 (非公募)
大麻中央公園(野球場)	25,287	25,239	
大麻新町公園 (テニスコート)	987	840	
はやぶさ運動広場 (野球場・テニスコート等)	23,261	28,220	・平成4年度～江別市から受託
特設スケートリンク	17,591	11,860	・平成7年度～江別市から受託
大麻出張所	—	—	・平成18年度～江別市から受託
大麻集会所	17,254	18,234	・平成18年度～指定管理者 (非公募)
合計	627,439	637,919	

## ② 指定管理者外部評価委員会による「外部評価結果」について

平成28年8月4日（木）に、指定管理者外部評価委員会による外部評価を受けました。外部評価の総合コメントとしては、「総合的に問題はなく、良好な管理運営であると評価する。利用者数が多く、施設も清潔に保たれている状況は非常に良好であり、また、多くの教室の開催や高いアンケート回収率など、利用者サービスの向上に積極的に取り組んでいる。今後は利用者数の増による意見・苦情に留意しながらも良好な管理運営を継続していただきたい。」との評価をいただきました。

The image shows two pages of a document titled "外部評価結果" (External Evaluation Results). The left page contains several tables with evaluation items and scores. The right page also contains tables with similar data. The text in the tables is mostly in Japanese, detailing specific evaluation points and their outcomes.

【外部評価資料】

## (6) 第三者委託予定業務について

地域利用型施設として、利用者に安全で快適に利用していただくため、法定点検をはじめ各種検査等に万全を期します。また、施設管理業務については、職員が行えるものは極力職員がを行い、資格が必要等の理由から専門業者によることが適切な業務については市内企業を優先して第三者へ委託します。

なお、第三者業務委託を予定している主な法定点検及び自主点検は次のとおりであり、事前に市（教育委員会）の承認を得てから第三者へ業務委託します。

### ① 法定点検（主なもの）

#### ア. 地下タンク漏洩検査

消防法に基づき地下タンクの漏洩検査を年1回実施します。

#### イ. 煙濃度測定

大気汚染防止法に基づく煙濃度測定を年1回実施します。

#### ウ. 消防用設備保守点検

消防法に基づく保守点検を、機器点検と総合点検に分けてそれぞれ年1回実施します。

#### エ. 防火対象物点検

消防法に基づく防火対象物の点検を年1回実施します。

#### オ. 排煙・換気用窓（高窓）開閉装置保守点検

消防法に基づく排煙換気用窓開閉装置の保守点検を年1回実施します。

## 力. 建築物定期点検

建築基準法に基づく、当該建築物の敷地及び構造についての劣化等の状況を3年に1回実施します。

### ② 自主点検（主なもの）

#### ア. 体育器具保守点検

安心、安全な器具を提供するため、体育器具保守点検を年1回実施します。

#### イ. ポンプ類保守点検

各種給水装置及びポンプ類の保守点検を年1回実施します。

#### ウ. 受水槽清掃

受水槽設備の清掃を年1回実施します。

#### エ. 体育室等床塗装

施設利用者の安全の確保と床の延命維持のためのポリウレタン塗布業務を年1回実施します。なお、ホルムアルデヒドなど環境有害物質の測定をし、シックハウスの原因を取り除きます。

#### オ. プール濾過器分解洗浄

安全で衛生的なプールを維持するため、濾過器分解洗浄を年4回実施します。

#### カ. 清掃等管理

・施設利用実態に合わせた清掃と巡回を強化し、施設の美化を図ります。

・床面、ピータイル等のワックス塗布（特別清掃）を適宜実施します。

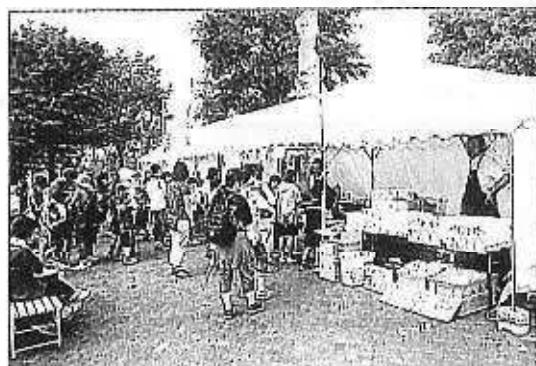
・前庭等敷地内の草刈を適宜実施します。

## (7) 地域企業の活用策について

今後も地域企業と一緒に事業を開催します。また、施設の物品購入については江別市内での調達を第一に考え、地域企業の活用に貢献します。

### ① 地域企業と一緒に事業の開催

各スポーツ大会及び自主事業の開催にあたっては、地域企業からの出店や協賛品の提供、広告の申出などの協力を積極的に受け入れ、地域と一緒に事業を開催します。



## ② 地域企業からの物品購入や受注機会の拡大

事務用品等の購入、施設修繕及び委託業務等においては、いずれも市内企業を積極的に活用します。なお、施設修繕及び委託業務については、市の指名業者名簿を準用します。

### 【市内企業等の活用実績】

#### 施設管理消耗品関係

67社

(株)あすかスポーツ	細田建設	靴修理センター レパレ
阿部正人(阿部テント)	DMC ホーマック元江別店	マツヤデンキ
旭川ガス(株)江別支社	DMC ホーマック江別店	(有)豊栄
(株)ヰセキ北海道	DMC ホーマック上江別店	ダスキン道央
(株)石黒木材店	BOOK ART	のはら写真館
イオン北海道イオン江別店	ホクレンショップ大麻北町店	(株)ラルズストア大麻駅前店
カメラのキタムラ	(株)今井	オートバックス江別店
キャン★ドウ 東野幌店	丸山産業(株)	100円ショップシルク
(有)コンノ	(有)やまほ	(株)サンガーデン
(有)サトウ	(有)山田印章印刷本店	(有)あんねん
サンポロドラッグ ストアー	(株)道販売センター 江別中央販売所	東京靴流通センター江別店
(株)セリア大麻店	NPO 法人 JATACEBETSU	サンドラッグ大麻駅前ラルズ 店
ダイソー イオンタウン江別店	生活協同組合 ユープさっぽろ 野幌店	ダイソー&アオヤマ 江別幸町店
セイコーマート江別幸町	富川自転車商会	(株)丸三津田商会
西松屋 江別店	ダスキン文京台支店	(株)喜多商店
ツルハドラッグ代々木店	(有)徳田印刷	ローソン江別一番町店
ツルハドラッグ野幌店	ケーズ電気江別本店	未来屋書店江別野幌店
ツルハドラッグ大麻店	ザ・ビッグ 江別店	共同家電サービス
(株)はやし	プロノ江別店	フードD LISTA
ビッグハウス野幌店	さくらピーシーガーデン	松原農園
藤塗装工業(株)	宝屋商事(株)	いしかり紙工(有)
トライアルカンパニー 野幌店	(株)エルモソリューション 江別支店	シユーズスクエア江別支店
(株)大和商会		

#### 施設修繕関係

26社

五木工業(株)	(株)やまほ	江別協同自動車(株)
(有)インテリアナガオ	旭川ガス(株)江別支社	(有)丸和山本工業
井上設備工業(株)	丸彦渡辺建設(株)	(株)ヰセキ北海道
細田建設	藤塗装工業(株)	(株)江別興陽電気工事

武田建設工業(株)	(有)丸三小松鉄工	(株)白井自動車整備工場
いわすい建設(株)	(株)小原電装工業	(株)永生設備工業
(株)高川電気商会	旭川ガス住設(株)	(株)荒木商店
(株)丸壽大林工事部	江別米穀	(有)なんぶ商會
吉田水道土木(株)	(株)いわせき江別支店	

施設業務委託関係

32社

(株)ベルックス	五水工業(株)	(有)砂越ピアノサービス
(株)あすかスポーツ	(有)コンノ	中央緑化土(株)江別支店
(株)大栄産業	(有)やまほ	井上設備工業(株)
(有)宍戸電気商会	江別ビル管理(株)	大麻ローンテニスクラブ
紅田建設	(株)小原電装工業	(株)エセキ北海道
(株)丸正久保織業	上野産業(株)	さくらピーシーガーデン
社団法人江別市シルバー人材センター	ホワイト急便7丁目通り店	(株)まつざき土木工業
和 建築設計工房一級建築士事務所	(有)奥野商会CSOKUNO	江別環境整備事業協同組合
大麻ソフトテニスクラブ	(株)石川組	(有)東興電機工作所
(株)高川電気商会	(有)ムコト	東野幌自動車工業(有)
(株)荒木商店	道央衛生(株)	

その他、市内取引業者

62社

## 4. 施設管理経費の縮減

### (1) 収支計画の積算根拠と適正な経費算出について

収支計画の積算にあたっては、効果的・効率的な管理運営を行うために、これまでの実績・経験を踏まえ、管理体制・業務内容等の見直しを行う中で、収支計画を立てました。

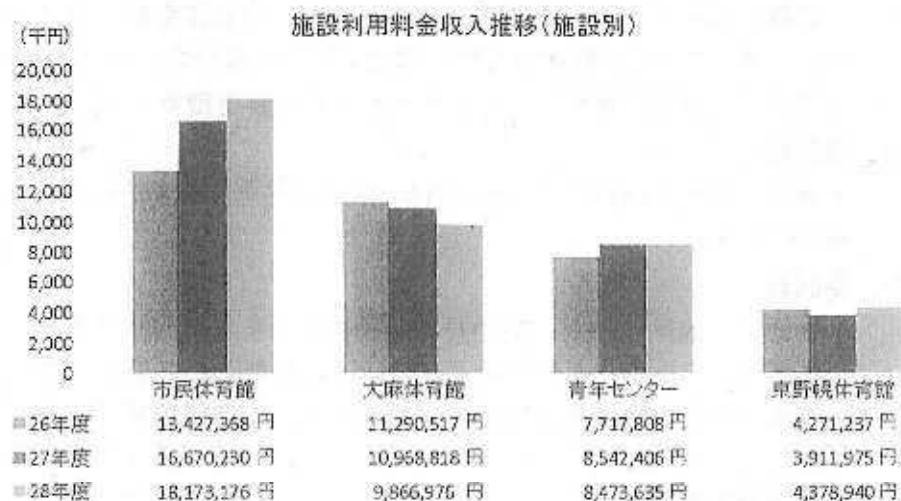
#### ① 収入計画

##### ア. スポーツ教室受講料収入

教室受講料収入については、申込者の多い既存教室は実績に基づく収入を見込むとともに、申込者の少ない教室を見直し、人気教室の増設や新規教室の開設等による収入増加を見込みます。

##### イ. 施設利用料金収入

施設利用料金収入については、過去3カ年の実績を勘案して積算しています。



※平成26年度の市民体育館は、体育室耐震補強工事の影響による減少

※平成28年度の大麻体育館は、体育室耐震補強工事の影響による減少

##### ウ. 自動販売機収入

自動販売機の販売収入については、設置台数の増減を予定していないため、現行の収入を見込んでいます。なお、収益の一部は、自主事業等の経費に充て利用者へ還元し、サービス向上を図っていきます。

#### ② 支出計画

##### ア. 人件費

- ・人件費については、財団設立から25年間の実績をもとに適正な職員配置により積算しています。なお、過度の人員削減は施設の安全管理に支障をきたすものであり、適正な管理運営を確保するために必要な職員を配置しています。
- ・賃金単価については、公共施設を管理する団体として、厚生労働省が定める最低賃金を遵守し、賃金単価を改定しました。
- ・正職員については、平成27年度に1名の新規採用を行いましたが、今後も江別市のスポーツ振興を担う職員体制の強化と市民サービスの向上を図るために、計画的に正職員を採用します。

#### イ. スポーツ教室開催事業費

- ・物品の初期導入時費用を抑え、施設間の共有物品の使用により経費を節減します。
- ・スポーツ教室の指導について、スポーツ指導資格保有の財団職員が対応することにより経費を削減します。

#### ウ. 消耗品費

トイレットペーパー、コピー用紙の一括購入を行うなど、コスト全般での縮減を行います。

#### エ. 電気料

電気料の更なる削減をするため、平成29年4月より市内で発電している電力を扱う販売事業所へ切替えを行いました。また、各館適所のLED化を計画的に進め電気料の削減に努めます。

#### オ. 修繕費

施設の経年劣化（市民体育館 築39年、大麻体育館 築38年、青年センター 築45年、東野幌体育館 築23年）が進んでおり、安全、安心の確保を図るため、財団の責任において対応する修繕費を積算しました。

#### カ. 燃料費

燃料（A重油・灯油）については、江別市内業者を含む複数の業者による入れを行います。

#### キ. 委託費

- ・最低賃金改定の対応、物件費等の価格動向を全般的に考慮し、地元企業へ負担を押しつけることのないよう、適正な価格により積算しました。
- ・清掃及び汽缶取扱等保守業務については、指定管理期間と同じ4年に一度入札を行います。

### ③ 適切な会計処理

#### ア. 法令を遵守した会計処理

一般財団法人に適用される公益法人会計基準及び財団会計規程を遵守し、会計処理を行います。

#### イ. 会計システムによる会計処理

会計処理は、公益法人会計基準に準拠した会計ソフトを導入し、予算編成から決算に至るまでの一連の処理をシステム化し、データを一元管理することにより、各事業を明確に区分し行います。

#### ウ. 会計責任者等の配置

事務局長を会計責任者に、管理課長を出納員に、施設ごとに分任出納員を任命し、施設利用料金、日計表の整合性について確認を行う体制を継続します。

#### エ. 複数の目による現金の取扱い

現金の取扱いは、安全管理対策のため2名体制で行い、出納員及び分任出納員は金庫の管理を行います。

#### オ. ファームバンキングによる支払い

物品購入等に伴う支払いは、金融機関のファームバンキングを利用し、安全性・確実性を高めます。

## 力. 会計事務所との契約、年2回の内部、外部監査

会計事務所と委託契約を締結し、日常的に指導を受け相談できる体制とし、適切な会計処理の確保を図ります。また、決算時には財団の監事2名による監査を行うとともに、江別市監査委員の監査を受けます。

### (2) 管理経費縮減のための創意・工夫について

#### ① 管理経費の削減について

電気料については、平成24年10月より3体育館（市民体育館、大麻体育館、東野幌体育館）を新電力（PPS）に切り替え、節電も含め、約170万円の削減となりました。更なる削減をするため、平成29年4月からは、4体育館とも新たな新電力（PPS）会社と契約しております。さらに、これまで取り組んでいる省エネルギー対策と併せて、施設の照明器具の更新を行ってきました。特に夏期（冷房）、冬期（暖房）の電力消費量の多くなる時期については、利用者に迷惑のかからない範囲内で節電を引き続き行い、節電結果を分析し、電気料の削減に努めます。

平成28年度 4体育館等の節電結果

（節電期間：平成28年7月1日～9月30日）

施設名	平成22年度	平成28年度	節電効果(h22/h28)	
	kwh	kwh	%	kwh
市民体育館	77,956	75,475	-3.2	-2,481
大麻体育館 (出張所・集会所含む)	37,169	25,676	-30.9	-11,493
青年センター	40,940	40,800	-0.3	-140
東野幌体育館	32,188	29,751	-7.6	-2,437
合計	188,253	171,702	-8.8	-16,551

（節電期間：平成28年12月1日～平成29年3月31日）

施設名	平成22年度	平成28年度	節電効果(h22/h28)	
	kwh	kwh	%	kwh
市民体育館	112,296	115,070	2.5	2,774
大麻体育館 (出張所・集会所含む)	72,113	57,385	-20.4	-14,728
青年センター	55,023	51,887	-5.7	-3,136
東野幌体育館	43,527	42,700	-1.9	-827
合計	282,959	267,042	-5.6	-15,917

#### ② 管理経費の縮減について

これまで4体育館の事務室照明すべてのLED化を実施し、新電力（PPS）の切り替えにも取り組み、管理経費縮減に努めてきました。今後においても常に情報収集を行い、次のとおり管理経費縮減に努めます。

光熱水費	<ul style="list-style-type: none"><li>各施設の照明のLED化について、市（教育委員会）と協議した上で、着実に切り替えていくことを計画しています。</li><li>トイレの照明は、自動ON/OFF機能のある器具に取り替えるとともに、擬音装置付き温水洗浄便座を取り付け、節水を図ります。</li></ul>
------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

消耗品費	・施設の一元管理による利点を生かし、共通物品の一括購入により単価の抑制をします。
印刷製本費	・施設パンフレットやチラシ、施設内表示などのデザインは、職員が行います。
燃料費	・4体育館一括の指名競争入札を行います。 ・暖房ボイラーへ燃料触媒の導入について、他の体育施設等を調査しながら導入を検討します。
委託費	・清掃及び汽缶取扱等保守業務については、指定管理期間と同じ4年に一度、入札（長期継続契約）を行います。
賃借料	・トレーニング機器、業務用車両などのリース期間が満了したリース物品は、その状態が良好であれば再リースし、賃借料の縮減を図ります。
通信運搬費	・4体育館の施設間に光回線を使用したインターネット回線の電話を導入し、通信運搬費の経費縮減を図ります。
その他	・施設利用者へのサービスの低下を招かない範囲内で、可能な限り経費縮減への理解と協力を利用者へ依頼していきます。

## 5. その他

### (1) 利用者満足度や要望等の把握・反映と苦情対応について

これまでの指定管理期間中、様々な手法でアンケート調査を行ってきた実績を踏まえ、常にPDCAサイクルにより、「市民の声を生かした施設の運営」、「市民とともに作り上げた今日の体育館」となるよう努力してきました。

今後も、常に職員が「サービス向上」の意識を持ち、市民ニーズをしっかりと把握し市民、利用者とともに改善が図られるようにします。

#### ① 意見箱「お客様の声」について（平成19年度から施設に設置）

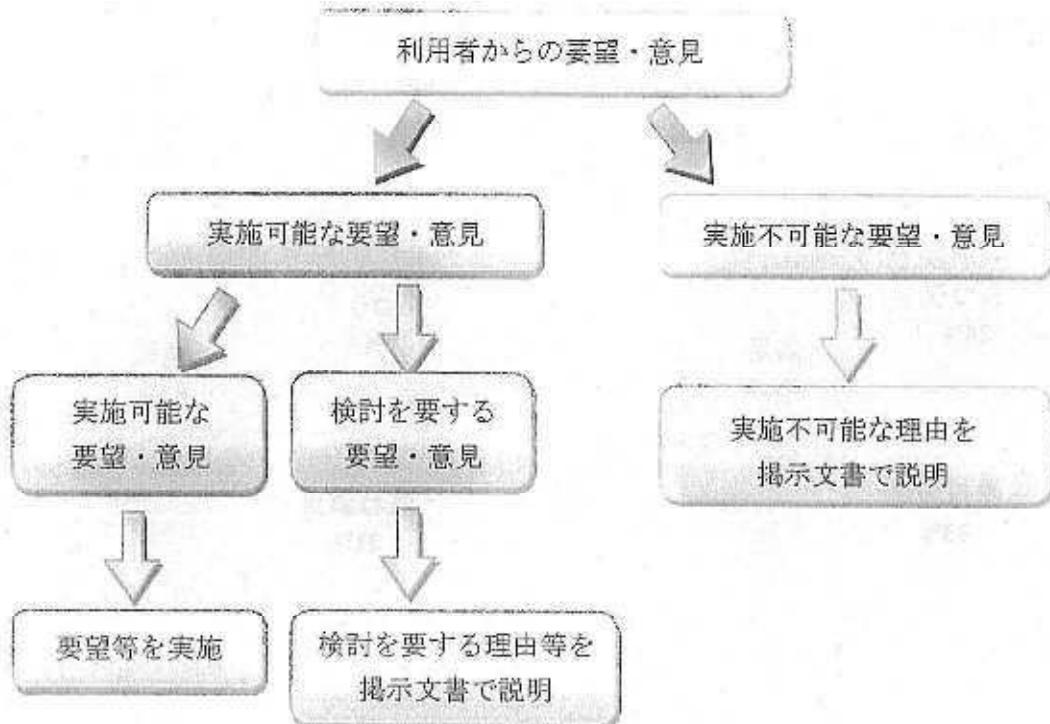
##### ア. 対応手順

- ・毎週月曜日に開箱し、内容を検討した後、回答文書を速やかに掲示します。
- ・掲示期間は概ね10日間程度とし、「お客様の声掲示板」に掲示します。
- ・回答担当者は、館長が担当します。
- ・利用者の個人情報に関しては、十分留意をします。
- ・共通的事项及び施設の改修（市（教育委員会）と協議が必要なもの）を含む。については、財団内で十分協議をしたうえで回答します。
- ・施設の改善が可能な意見については、速やかに対応します。



【お客様の声コーナー】

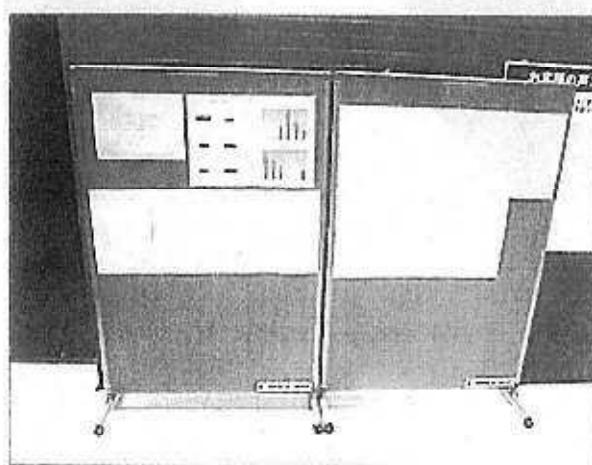
## 「お客様の声」対応フローチャート



### ② 利用者アンケート調査について（平成18年度から実施）

#### ア. 対応手順

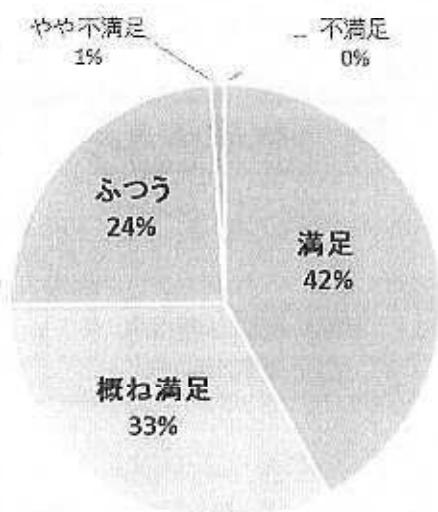
- ・市（教育委員会）と連名で実施します。
- ・調査期間等は、市（教育委員会）と協議して決定します。
- ・「ご意見・ご要望」の回答担当者は、館長とします。
- ・利用者の個人情報に関しては、十分留意をします。
- ・アンケート結果の公表にあたっては、事前に市（教育委員会）と協議をします。
- ・施設の改善が可能な意見については、速やかに対応します。



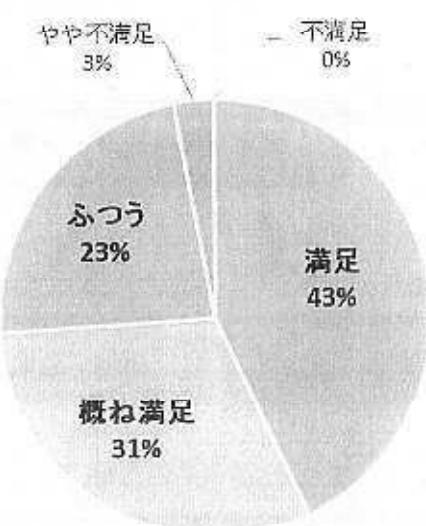
【アンケート結果の公表】

③ 利用者アンケートの「接客対応」について（平成28年度調査分）

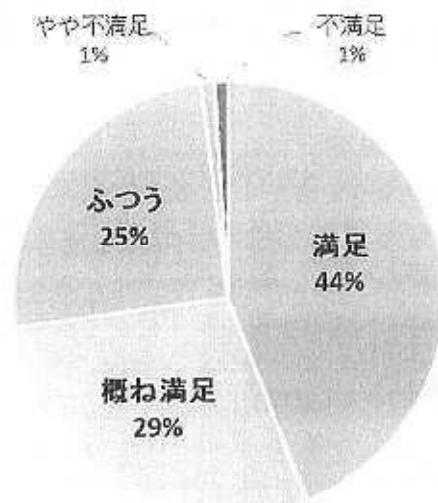
ア. 市民体育館



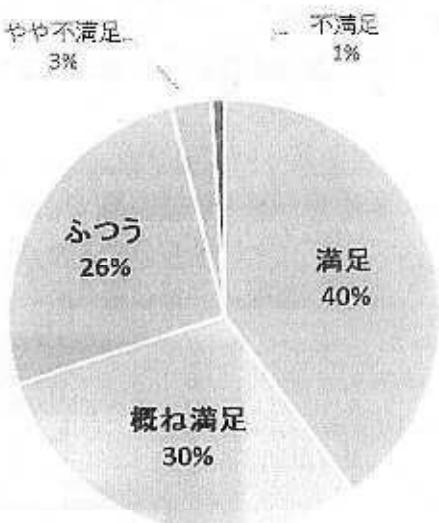
イ. 大麻体育館



ウ. 青年センター

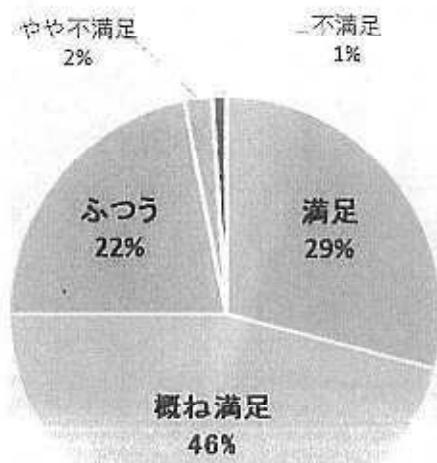


エ. 東野幌体育館

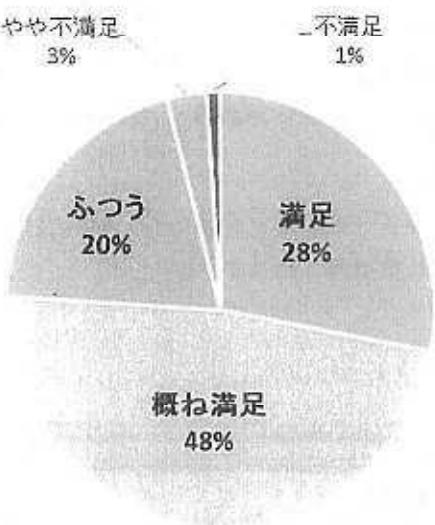


④ 利用者アンケートの「満足度」について（平成28年度調査分）

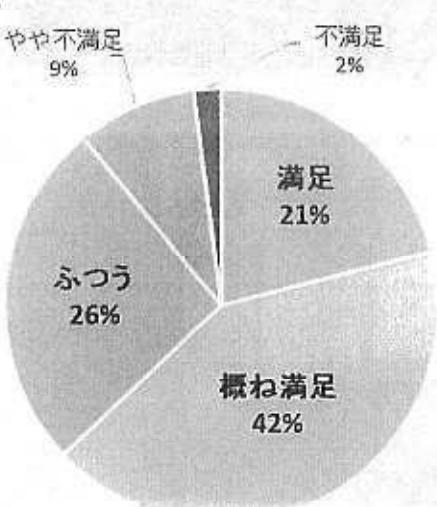
ア. 市民体育館



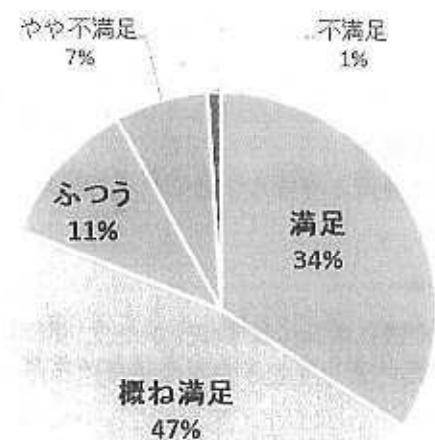
イ. 大麻体育館



ウ. 青年センター



エ. 東野幌体育館



## ⑤ 意見箱「お客様の声」と「利用者アンケート調査」の意見・要望等への対応

### 市民体育館

#### 《意見・要望》

階段の壁側にも手すりがあると上がりやすい。

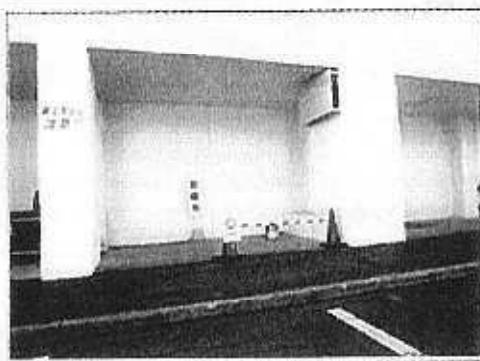


#### 《対応等》

壁側にも手すりを設置したところ、特にご年配の利用者から喜ばれております。

#### 《意見・要望》

正面玄関横の喫煙所の煙が気になる。

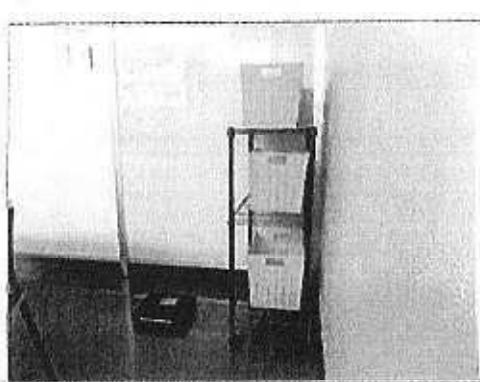


#### 《対応等》

受動喫煙防止のため、体育館の裏側に喫煙所を移設しました。

#### 《意見・要望》

更衣室に体重計と着替えを置くカゴを設置してほしい。



#### 《対応等》

男女の更衣室に新たに設置したところ「早い対応にうれしく思いました」とのお礼文をいただきました。

#### 《意見・要望》

ボールが見づらいので卓球場のカーテンを濃い色のものに変えてほしい。



#### 《対応等》

カーテンをこれまでより濃い色にし、長さも伸ばしたところ「とてもボールが見やすくなった」との言葉をいただきました。

《意見・要望》

正面玄関付近に段差があるため車イスの利用に若干の支障がある。



《対応等》

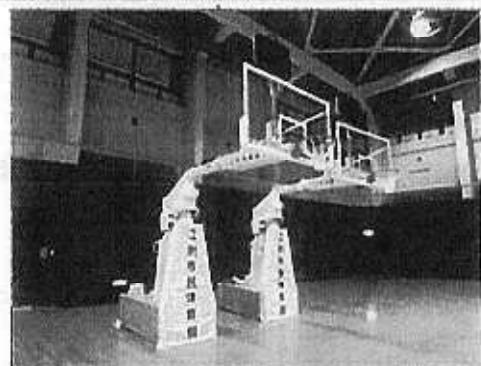
車イス利用者にとってはわずかな段差でも支障があることから、段差を解消しました。

《意見・要望》

バスケットゴールが老朽化しているので更新してほしい。

《対応等》

市（教育委員会）と協議し、助成金も活用して更新したところ、大会関係者から大変喜ばれております。



《意見・要望》

トイレの個室内に荷物を置けるようにしてほしい。

《対応等》

荷物の多い利用者のためにフックを追加で設置したところ「細かい配慮ありがとう」との言葉をいただきました。

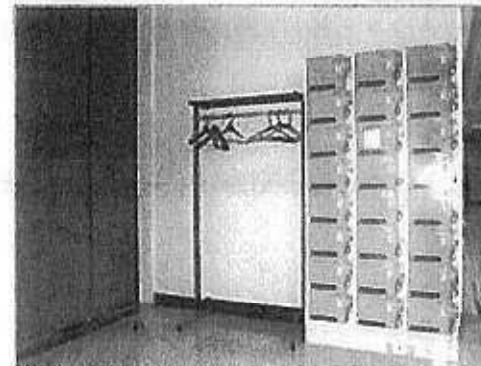


《意見・要望》

卓球場にハンガーを設置してほしい。

《対応等》

新たに設置したところ、卓球爱好者から喜ばれております。

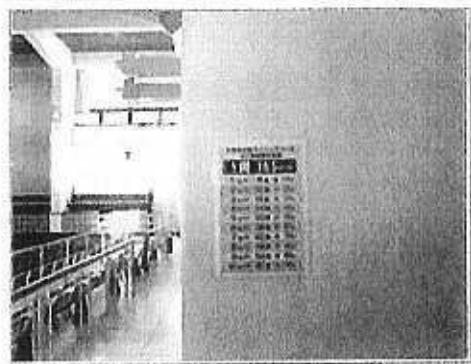


《意見・要望》

ランニングコースを何周も走るので、何キロ走ったか知りたい。

《対応等》

キロ別の周回表を掲示したところ、「わかりやすい」との言葉をいただきました。

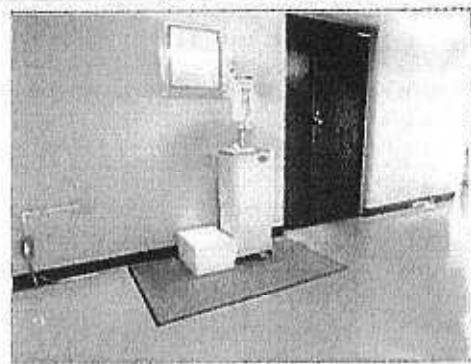


《意見・要望》

水飲み場周辺が滑れている時がある。

《対応等》

利用者が滑らないように、水飲み場周辺に大型の吸水マットを設置しました。

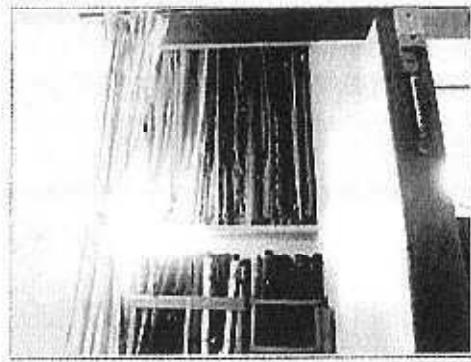


《意見・要望》

弓道の弓を多く置けるようにしてほしい。

《対応等》

上部のスペースを活用し多くの弓を置けるようにしたところ、愛好者から大変喜ばれています。



《意見・要望》

トイレを利用する際に上靴のままで履けるスリッパを用意してほしい。

《対応等》

男女別に上靴のままで履ける大きなスリッパを用意しました。



**《意見・要望》**

靴を間違われてしまったので、何か対策を講じてほしい。

**《対応等》**

靴を間違えないようにするため、筆記用具と洗濯バサミを用意しました。



**《意見・要望》**

観覧席の手すりの高さが低く危なく感じる。

**《対応等》**

事故を未然に防ぐため、市（教育委員会）と協議し手すりの嵩上げを行いました。なお、観覧者に配慮し透明なアクリル板にしました。



**太麻体育館**

**《意見・要望》**

トレーニング室の床カーペットから汗の臭いがするので改善してほしい。

**《対応等》**

市（教育委員会）と協議し、シートタイプの床に改修したところ大変好評です。



**《意見・要望》**

第3体育室へ行くとき階段が多いので大変である。

**《対応等》**

手すりを設置したところ「安心して上がるようになった」との言葉をいただきました。



《意見・要望》

卓球台が傷んできているので更新してほしい。

《対応等》

卓球が盛んな体育館であることから、市（教育委員会）と協議し、計画的に台を更新（24台）したところ、愛好者や大会関係者から大変喜ばれております。



《意見・要望》

第1体育室利用者用にハンガーを設置してほしい。

《対応等》

第1体育室入口付近にハンガーを設置したところ、特にクラブ利用者から喜ばれております。



《意見・要望》

ランニングマシンが混雑しており、待ち時間が長い。

《対応等》

1台増設したところ、「待ち時間が緩和された」と喜ばれております。

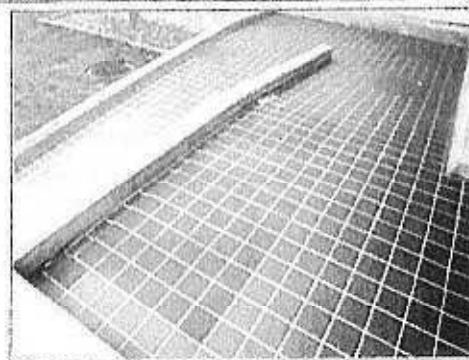


《意見・要望》

身障者用スロープのタイルが傷んできている。

《対応等》

車イス利用者にとってわずかな段差でも支障があることから、部分的にタイルを張替えました。



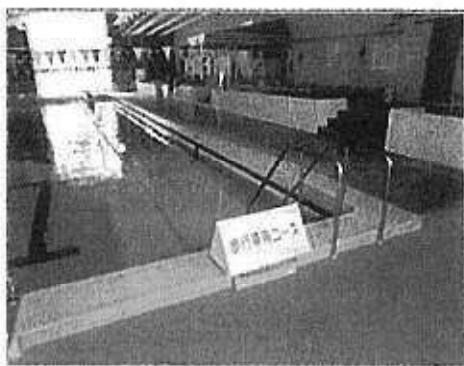
## 青年センター

### 《意見・要望》

プールのウォーキングコースの床に凹凸があり歩きにくい。

### 《対応等》

老朽化により床を補修していることから市（教育委員会）と協議し、マットを設置したところ「歩きやすくなり足にもやさしい」との言葉をいただきました。



### 《意見・要望》

トレーニング室のバイクを利用するが、日光がまぶしい。

### 《対応等》

遮光フィルムを設置したところ、「まぶしさが軽減された」との言葉をいただきました。



### 《意見・要望》

和室の座布団を更新してほしい。

### 《対応等》

座布団カバーを更新したところ、定例的に利用されている文化団体から喜ばれております。

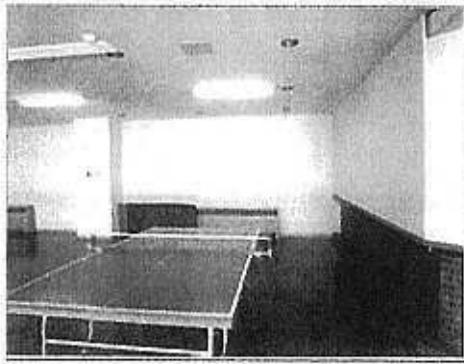


### 《意見・要望》

2階部分のクロスが汚れてきている。

### 《対応等》

卓球場とサークル室のクロスを張り替えたところ「きれいになった」との言葉をいただきました。



**《意見・要望》**

シャワー室に物を置く台を設置してほしい。

**《対応等》**

置き台を設置したところ「使いやすくなった」との言葉をいただきました。



**《意見・要望》**

トレーニング室が狭い。

**《対応等》**

書庫として利用していたスペースを撤去して拡張したところ、「広くなり使いやすくなった」と好評です。



**《意見・要望》**

階段のカーペットが傷んできている。

**《対応等》**

クッション性のあるシートに張り替えたところ、「足にやさしい」と特にご年配の利用者から喜ばれています。



**《意見・要望》**

ランニングマシンが足りないので増設してほしい。

**《対応等》**

1台増設したところ「大変ありがたい」との言葉をいただきました。



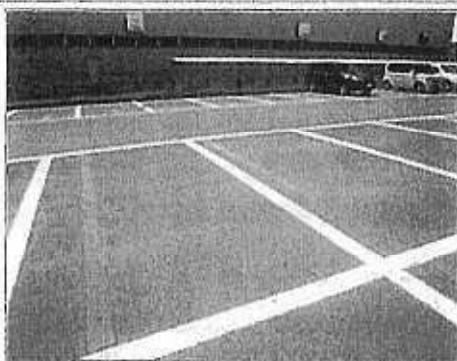
## 東野幌体育館

### 《意見・要望》

駐車場のライン幅が狭く駐車しにくいので改善してほしい。

### 《対応等》

ライン幅を拡げたところ、特にご年配の利用者から大変喜ばれています。



### 《意見・要望》

あまり使われていない研修室1を改修して多目的に利用できるようにしてほしい。

### 《対応等》

利用頻度の低い研修室1の床をカーペットからフローリングに改修し、鏡も設置したところ、利用の範囲が広がり喜ばれています。



### 《意見・要望》

駐車場に若干の段差があり、車イスの利用に支障があるので段差を解消してほしい。

### 《対応等》

車イス利用者にとってはわずかな段差でも支障があることから、早急に段差を解消しました。



## 各館共通

### 《意見・要望》

温水洗浄便座を設置してほしい。

### 《対応等》

2年計画で各館の男女及び多目的トイレに、温水洗浄便座を設置（計39カ所）したところ、「快適になった」と大変喜ばれております。



### 《意見・要望》

急な雨の時に傘があるといいのだが。

### 《対応等》

各館の保管期間の過ぎた忘れ物の傘を再利用し、貸し出し用にしたところ、「大変助かります」との言葉をいただきました。

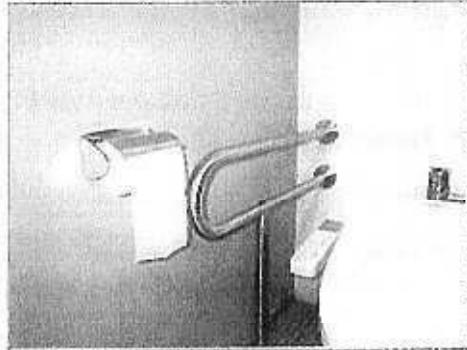


### 《意見・要望》

トイレベース内に手すりを設置してほしい。

### 《対応等》

2年計画で各館の男女トイレに、手すりを設置（計52カ所）したところ、特にご年配の利用者から喜ばれております。



## (2) 地域における雇用創出や地域活性化の貢献について

施設の管理・運営にあたり、地域の雇用創出及び地域活性化については、次のように取り組みます。

### ① 地域における雇用創出

#### ア. 江別市民の積極的な雇用

財団職員には、積極的に江別市民を雇用し、地域住民で支える組織及び施設づくりを進めます。なお、募集方法は、ハローワーク江別や施設等に案内を掲示し広く募集を行います。

	江別市	江別市外	計
職員数	53名	5名	58名
構成比	91.4%	8.6%	100%

【地域別職員内訳 平成29年9月1日現在】

#### イ. 市内有資格者の活用

市内を中心とした財団独自の登録インストラクター制度（スポーツ指導資格保有者）を積極的に活用し、市内の有資格者を各種スポーツ教室事業における外部講師として依頼します。

#### ウ. 市内学生の受け入れ

市内学生のインターンシップを積極的に受入れ、将来的に地域での雇用創出を支援します。

### ② 地域活性化への取組

#### ア. 江別を代表するスポーツ大会

市内はもとより全道・全国から参加するスポーツ大会を開催し、多くの参加者や関係者に江別市に来ていただき、江別市のPRに努めます。

#### 【原始林クロスカントリー大会】

野幌原始林周辺をコースとするクロスカントリー大会で、これまで25回開催し、江別市的一大スポーツイベントとなっています。

##### ○参加人数（過去3カ年）

平成26年度 893名（市民444名、道内441名、道外8名）

平成27年度 1,020名（市民551名、道内462名、道外7名）

平成28年度 970名（市民517名、道内447名、道外6名）

##### ○協力団体、企業等

江別市陸上競技協会、江別市スポーツ推進委員協議会、札幌学院大学、北翔大学、江別市赤十字奉仕団等、市内企業による売店出店



### 【原始林クロスカントリースキー大会】

野幌原始林周辺をコースとするクロスカントリースキー大会で、これまで32回開催し、江別市の冬を代表するスポーツイベントとなっています。

#### ○参加人数（過去3カ年）

平成26年度 330名（市民73名、道内253名、道外4名）

平成27年度 359名（市民59名、道内297名、道外3名）

平成28年度 332名（市民56名、道内271名、道外5名）

#### ○協力団体、企業等

江別スキーリア（歩くスキーチーム委員会）、江別市スポーツ推進委員会、

北翔大学、江別市赤十字奉仕団等、市内企業による売店出店



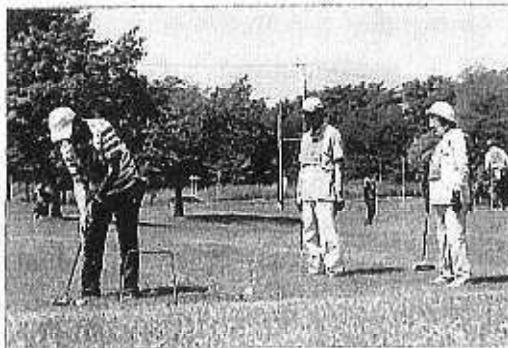
### 【ななかまど杯北海道小学生バレーボール大会】

全道から小学生バレーボールチームが江別市に集まり、熱戦を繰り広げます。



### 【市民グリーンボール普及交流会】

グリーンボールは、ゲートボール、ペタンク、ゴルフの3種類の要素を取り入れた江別発祥の生涯スポーツです。グリーンボールを普及させるとともに市民の交流を図る目的で毎年開催しています。



#### **イ. スポーツ団体、大学等との協働・連携**

施設の管理運営にあたっては、江別市、江別市体育協会、江別市スポーツ少年団、各競技団体、大学等との密接な連携・協働を図り、江別市のスポーツ活動の普及振興の拠点として、質の高い事業展開を図り、地域活性化に取り組んでいきます。

#### **ウ. 地域と一体となった事業の開催**

各スポーツ大会及び自主事業の開催にあたっては、地域企業からの出店や協賛品の提供、広告の申出などの協力を積極的に受け入れ、地域と一体となった事業を展開し、市内経済の発展に寄与していきます。

#### **エ. スポーツを通しての地域活性化への取組**

市民がスポーツに親しんで健康になることが地域活性化につながると考え、そのための施設づくり、スポーツ教室の企画運営等に取り組みます。

#### **オ. 地域企業等の健康づくりサポート**

各企業等で働く方々の健康づくり増進のため「体力テスト」の実施を促進し、労働条件下での健康づくりに対するサポートや助言を行います。

#### **カ. 掲示板にて様々な情報を提供**

施設内の掲示板等を活用し、スポーツイベントに限らず、地域住民に関する様々な情報の提供を行います。

#### **キ. 地元企業の積極的活用**

消耗品等の購入、印刷物の発注、修繕、委託業務等において地元企業を積極的に活用します。

#### **ク. 市内イベントの協力**

市内では毎年多くのイベントが開催され、当財団では施設で保有する物品の貸し出しはもちろん、サポートが必要な場合は積極的に参加し、市内イベントの成功に協力します。

### **(3) 環境への配慮について**

施設の管理運営に当たって、当財団は、江別市が策定した「環境方針」及び「環境マネジメントシステム」を基本に、環境負荷の少ない製品の購入や省資源・省エネルギー活動などに取り組んできましたが、これからも環境配慮行動を積極的に推進します。

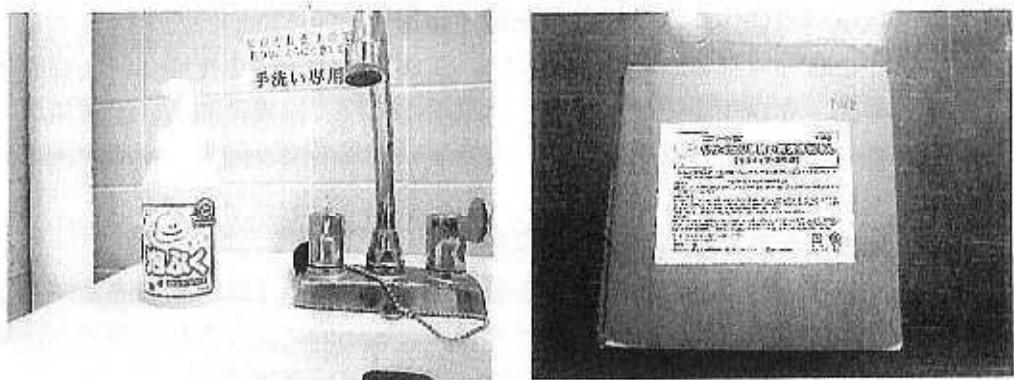
#### **① これまでの取組**

##### **ア. グリーン購入法に適合した物品の使用**

業務に使用する物品については、グリーン購入法に適合したエコマーク認定商品の購入等に取り組みました。

##### **イ. 環境にやさしい石けん等の使用**

洗面所の手洗い洗剤及び清掃業務の洗剤等については、「江別市グリーン購入調達方針」に基づき、廃油や動植物油脂を原料とした環境にやさしい石けんや洗剤への切替えに取り組みました。



【環境にやさしい石けんの使用】

#### ウ. 照明のLED化の推進

- ・施設の事務室の蛍光灯をLEDに取り替えました。
- ・市民体育館のラウンジや2階廊下、弓道場のフェンスに設置している照明をLEDに取り替えました。



【ラウンジのLED照明】



【2階廊下のLED照明】

#### エ. 省電力の推進

- ・施設に設置している自動販売機を省電力設定に切替えるとともに、ディスプレイを消灯しました。
- ・市民体育館1階トイレの照明に「人感センサー」を設置しました。



【人感センサー】

- ・不要時や休憩時間等の消灯、照明の間引き、パソコンのごまめなシャットダウン等を徹底しました。
- ・掲示板や財団のホームページで施設利用者にも節電の協力を依頼しました。

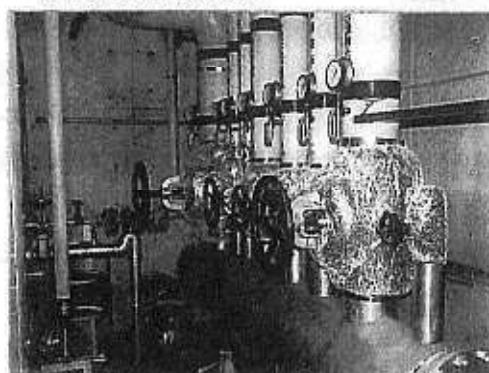


【節電のお願い】

- ・施設での活動等に支障のない範囲内で空調設備、ボイラー、換気扇の使用を短縮しました。
- ・空調関係の点検やフィルターの清掃を適宜実施しました。
- ・冬期間は、ブラインドやカーテンを閉め暖気を逃がさないよう対策を講じました。

#### ○ オ. 省エネルギー診断結果による改善

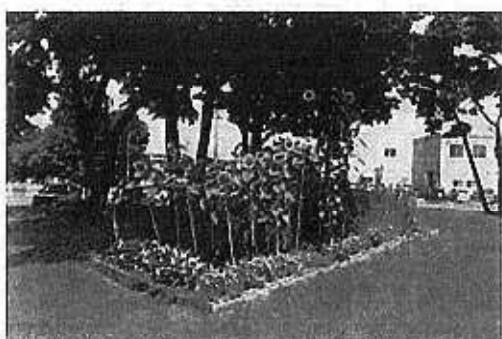
(一財)省エネルギーセンターが行う「省エネルギー診断」を受け、その結果に基づき、市民体育館のボイラー室内の蒸気ヘッダー及びバルブ類に「保温カバーを設置」し、エネルギー消費量の削減を図りました。また、青年センターも同様に保温カバーを設置しました。



【保温カバー設置】

#### 力. 施設周りの花壇整備

施設周りに花壇を整備して、季節の花々を咲かせて、潤いのある施設環境づくりに取り組みました。



【市民体育館】



【東野幌体育館】

## ② 今後の取組

江別市の「環境方針」及び「環境マネジメントシステム」を基本に、引き続き環境負荷の少ない製品の使用や省資源・省エネルギー活動を積極的に推進します。

### ア. グリーン購入法に適合した物品の使用推進

業務に使用する物品については、グリーン購入法に適合したエコマーク認定商品の購入等を、一層徹底して推進します。

### イ. 環境にやさしい石けん等の使用推進

洗面所の手洗い洗剤及び清掃業務の洗剤等については、廃油や動植物油脂を原料とした環境にやさしい石けんや洗剤への切替えを一層徹底して推進します。

### ウ. 照明のLED化の推進

省エネルギーに配慮した施設づくりを目指して、各施設の照明のLED化を引き続き積極的に推進します。

### エ. 適切な照明や室温管理の推進

引き続き利用者の理解を得ながら、適切な照明の点灯、室温管理などの省資源・省エネルギー活動を推進していきます。

### オ. アイドリングストップ等の推進

財団職員に対して、公用車やマイカーの運転においてはアイドリングストップを励行するよう引き続き呼びかけます。また、業務上の近距離の移動は徒歩とし、公用車の使用を極力抑えるなど、環境に配慮します。

### カ. ペーパーレス化の推進

財団内の共用資料や共通情報などは、パソコンのネットワークを活用して、可能な限り電子情報化を進めることにより、紙の使用量の抑制を図ります。また、引き続き各種資料の作成に当たっては両面印刷を励行するほか、使済み紙の裏面を活用して印刷するなどにより、紙の使用量の抑制を図ります。

### キ. 潤いのある施設環境づくり

施設回りに花壇を整備して、季節の花々を植栽するとともに、クリスマスやお正月など施設に季節感のある飾り付けを行うなど、引き続き潤いのある施設環境づくりを推進します。

## (4) 地域との協働や連携に関する計画について

### ① 市内大学等との協働・連携

#### ア. 市内大学等との連携

市内の大学と連携を図り、事業の推進、企画運営や学生ボランティアの活用、また、市民の健康づくりについての調査・研究に協力します。

大 学	内 容
北翔大学	集まれ、ちびっ子！元気祭り！！の運営
	原始林クロスカントリー大会の運営
	原始林クロスカントリースキー大会の運営
札幌学院大学	原始林クロスカントリー大会の運営
北海道情報大学	えべつ健康チェックステーションでの調査・研究の協力
とわの森三愛高等学校	ジュニアスポーツ教室の指導（スポーツにおける地域との連携による実践活動の受入れ）

#### イ. 小学校プール授業の受け入れ

プール設備のない、江別第一小学校並びに野幌小学校的プール授業を受け入れます。また、学校プールの故障などの場合にも受け入れに協力します。

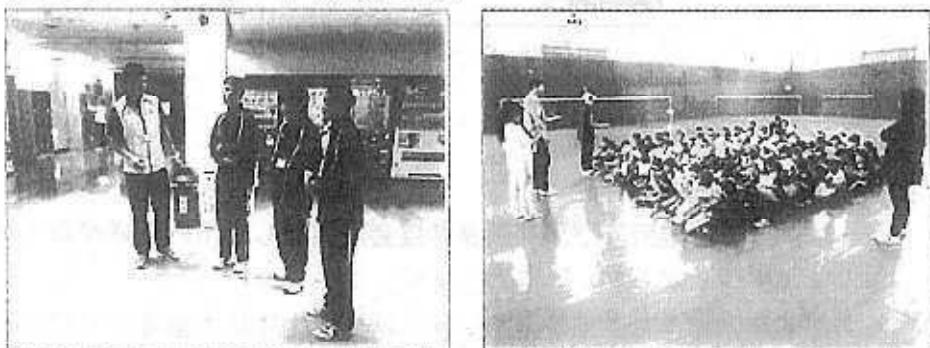
#### ウ. 指導員（職員）の派遣

施設の近隣地域団体（自治会等）、高齢者クラブ、幼稚園、保育園に対し、健康づくりに関する指導員（職員）の派遣などの協力をしています。

平成28年度指導員派遣実績	
市保健センター 「えべつ健康づくりプラン2.1」	(6/30 実施 55名参加)
市生涯学習推進協議会 「生涯学習リレー講座」	(9/23 実施 80名参加)
江別身体障害者福祉協会 「カローリング講座」	(10/10 実施 13名参加)
市 「職員採用体力診断テスト」	(10/28 実施 52名参加)
江別南地区民生委員児童委員協議会 「健康体操講座」	(11/10 実施 22名参加)
江別身体障害者福祉協会主催 「冬に向けての運動講座」	(11/26 実施 20名参加)
市保健センター主催 「えべつ健康づくりプラン2.1」	(2/13 実施 68名参加)

#### エ. インターンシップ、職場体験等の受け入れ

- ・社会体育施設実習のための教育環境の支援を行います。
- ・インターンシッププログラムを受け入れます。
- ・市内小・中学校教育の総合的学习の時間をはじめ、職場体験学習等の受け入れとカリキュラムに協力します。



【職場体験学習等】

#### ② 各スポーツ関係団体とのネットワークの構築

これまで財団が培ってきた実績と経験により、各関係機関・団体との信頼関係や密接な連携をもとに、協働事業や相互支援を行います。

#### ア. 市内有識者で構成された理事会、評議員会

当財団の運営は、理事会及び評議員会において決定されますが、その役員は市内の各団体から推薦された有識者により構成されており、今後も市民協働の具現化を図っていきます。

#### イ. 江別市スポーツ推進委員協議会との連携

これまで「原始林クロスカントリー大会」、「原始林クロスカントリースキー大会」、「集まれ、ちびっ子！元気祭り！！」、「市民グリーンボール普及交流会」、「登山教室」等、規模の大きな事業に関しては、江別市スポーツ推進委員協議会と連携し、開催してきました。今後も引き続き連携し、江別市のスポーツ振興に努めてまいります。

#### ウ. 大麻スポーツ振興会との協働

大麻スポーツ振興会との協働により、引き続き大麻体育館の利用推進を図っていきます。

#### エ. (一財) 北海道体育文化協会(道立野幌総合運動公園)との連携

(一財) 北海道体育文化協会(道立野幌総合運動公園)との連携により「原始林クロスカントリー大会」などを開催することにより、広域的なスポーツ振興を図ります。

#### オ. バナー掲載によるネットワーク

財団のホームページに、江別市、江別市体育協会などのバナーを掲載します。



【ホームページのバナー】

### ③ 市内イベント等への協力

#### ア. 会場等貸館の協力

- ・江別商工会議所及び江別消費者協会が主催し、市内企業が多く集う「新築＆リフォームフェア」に協力します。
- ・江別身体障害者福祉協会、江別南地区民生委員児童委員協議会、江別市保健センター、江別市生涯学習推進協議会、地域自治会等が実施する事業に協力します。

#### イ. 物品貸出の協力

- ・スポーツレクリエーション用具、テント等を市内イベントにて使用する場合には、無料で貸し出しを行い地域のイベントに協力します。

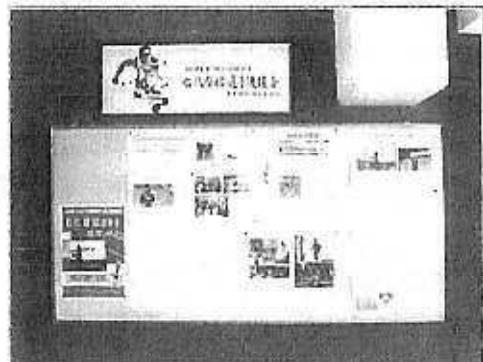
### ④ 東京オリンピック・パラリンピック2020に向けて

#### ア. 江別市出身の「右代啓祐選手(陸上十種競技)」の後援会事務局と連携

2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックで、3度目のオリンピック出場を目指す江別市出身の「右代啓祐選手(陸上十種競技)」の後援会と連携し、グッズのデザインをはじめ、応援ツアーヘの参加、各種イベント等の準備にこれからも協力します。

#### イ. スポーツ合宿誘致の協力

当財団は、江別市スポーツ合宿誘致推進協議会のメンバーとなっており、スポーツ合宿の受け入れや用具の貸し出しなど、市のスポーツ合宿誘致事業に積極的に協力します。



【右代啓祐選手応援コーナー】



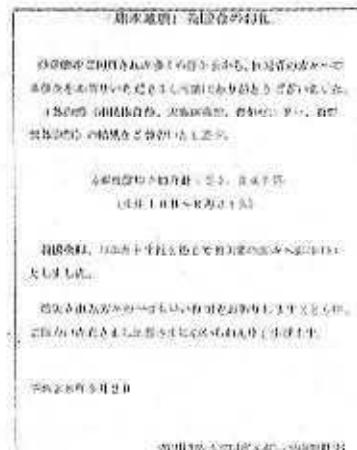
【スポーツ合宿】

## (5) 社会的貢献活動に関する計画について

当財団では、平成28年4月14日に発生した熊本地震や、同年8月の北海道大雨災害台風においても、義援金の「募金活動」を行いました。今後も、社会貢献活動に取り組んでいきます。



【募金活動】



【施設利用者への義援金のお札】

### ① 障がい者への支援

当財団では、障がい者の健康はもちろん、生きがいづくりや社会参加を支援します。

#### ア. 定期的に活動可能な「サウンドテーブルテニス」

「サウンドテーブルテニス」の用具類を整備し、目の不自由な方にこれからもスポーツ活動に参加できるよう支援します。



【サウンドテーブルテニス】

#### イ. 活動準備のお手伝い

- ・青年センタープールで定期的に行われる障がい者の水泳活動については、専用使用レーンを準備し、活動場所の提供や各種準備に協力します。
- ・(社福) 江別市社会福祉協議会が中心となり開催する「ふれあいスポーツレクリエーション」や(公財) 北海道障がい者スポーツ振興協会が主催する「全国障害者スポーツ大会北海道選手団水泳競技の強化練習会」の活動場所の提供を行います。
- ・他施設では床の関係で利用が制限される「車いすバスケットボール」の北海道選抜チーム強化練習会への活動場所の提供や各種準備に協力します。



【車いすバスケットボール】

- ・「江別市障がい児学級合同レクリエーション」では、子どもたちが学校と同様にスポーツ活動ができるよう対応します。
- ・市内外の福祉施設のレクリエーション活動に対し、活動場所の提供や用具の貸し出しを行います。
- ・障がい者支援施設との連携を図ります。
- ・ブライアンドッカーや車いすソフトボール等、障がい者のスポーツ競技の紹介と体験を行う「パラ・スポ in Ebetsu」の活動場所の提供や各種準備に協力します。



【パラ・スポ in Ebetsu】

## ② 交通安全啓発

交通安全推進事業の交通安全キャンペーンなどに参加します。

## ③ 環境美化活動

市民憲章推進協議会が推奨する花壇づくりに参加し、また、各施設周辺の清掃活動として「地域 GOMI 拾い」を行います。



【花壇づくり】



【地域 GOMI 拾い】

## ④ 子どもの安全確保

「こども110番」など、子どもが不審者などから逃れるため、助けを求める駆け込んできた場合に、事務所が緊急避難場所となり、子どもを安全に保護した上で、警察へ110番通報するなど、子どもの安全確保のための防犯活動に協力します。

## ⑤ 各級選挙等への協力

国政選挙をはじめ各級選挙執行業務について、市からの施設の提供依頼及び業務の受託に協力します。

## ⑥ 献血活動

日本赤十字社の献血車両の場所を提供するとともに、利用者への呼びかけや、職員の自主的な献血に協力します。

## ⑦ 募金活動

赤い羽根共同募金や緑の羽根募金など社会貢献を目的とした募金活動に積極的に協力します。

## 申込書別紙

## 事業計画書

(平成30年度～平成33年度)

管轄業務	内容・方針	実施方法(時期・回数)
利用促進業務	①ホームページを活用した情報提供 ②財団広報誌の発行、市広報誌掲載、広報媒体の活用、ポスター等の作成 ③無料開放日の設定 ほか	業務計画書P10～P12 参照
利用者サービス業務	①スポーツ活動環境の整備 ②施設の清掃活動 ③施設の衛生管理 ④スポーツ用具レンタル ほか	業務計画書P12～P22 参照
スポーツ教室事業	生涯スポーツプログラムほか6プログラム(21教室)	業務計画書P24～P34 参照
自主事業	各種自主事業の企画(11事業)	業務計画書P35～P37 参照
日常業務	・体育施設 ①開館・閉館時の環境整備 ②館内監視・巡回 ③日計表等報告書の作成事務 ほか ・プール ①監視、巡回、コース区分変更等の業務 ②各種測定業務 ③遊泳者の使用状況日計表作成事務	業務計画書P38～P39 参照
月次業務	①利用者数・活動状況等統計 ②翌月分利用予定表作成 ③クラブ使用申請受付 ④利用料金の集計 ほか	業務計画書P39参照
維持補修業務	①施設安全点検及び備品点検業務 ②小破修繕及び簡易修繕 ③施設修繕計画の策定	業務計画書P39～P43 参照
その他の業務	①予算・決算・執行状況等の把握 ②事業・管理運営経費の支払い事務 ③人事管理 ④各種研修計画 ほか	業務計画書P39～P47 参照
他機関連携等業務	①市内大学等との連携 ②市内イベント等への協力 ③障がい者への支援	業務計画書P79～P84 参照

## 取 支 計 画 書 (平成30年度)

【仕様書に基づく管理運営費】

(単位:千円)

費目	内訳(金額)	摘要
収入	受講料収入 利用料収入 計	10,773 40,892 51,665 28年度実績
	収入計(A)	51,665
人件費	館管理運営職員(43名)  スポーツ教室等指導員(3名) 計	86,463 8,678 95,141 総括責任者(1名) 月額 273,800円 管理責任者(1名) 月額 260,200円 館長(3名) 月額 232,800円 副館長嘱託職員(4名) 月額 159,000円 正職員(2名) 江別市職員給与に準じる 館管理嘱託職員(1名) 月額 154,300円 館管理非常勤職員(20名) 時給 840円 プール監視嘱託職員(1名) 月額 159,000円 プール監視非常勤職員(8名) 時給 850円 総務嘱託職員(2名) 月額 154,300円 教室等指導嘱託職員(3名) 月額 186,700円 計 46名
事業費	スポーツ教室開催に係る経費 計	10,773 10,773
事務費 管理費	事務費 通信運搬費 印刷製本費 消耗品費 計  管理費 消耗品費 光熱水費 燃料費 修繕費 賃借料 委託費 賠償責任保険 計	1,152 334 363 1,849  4,078 24,862 16,916 5,050 11,697 60,315 582 123,500 法定点検12件、自主点検13件
その他	その他経費 租税公課等 計	2,521 100 2,621
支出計(B)		233,884
指定管理料予定額(C) (B)-(A)		182,219
税抜き価格 (C)の100分の100に相当する金額		168,721

※指定管理者に指定される期間に応じて、年次ごとに作成すること。

※費目内訳等が多く書式に収まらない場合は、様式5を総括表としたうえで別途内訳を添付すること。

※自主事業費に関しては、次項の別紙に記載すること。

※指定管理料予定額(C)には消費税及び地方消費税がかかる場合は、税額を含んだ額を記入すること。

## 様式5 別紙

(平成30年度)

## 【自主事業費】

(単位:千円)

費　目		内　訳	(金　額)	摘要
収	受講料収入	①夏休み短期体操教室 ③登山教室	40 116	一人900円 大人4,200円、子ども2,100円
	雑収入	自動販売機設置手数料	1,746	
		計	1,902	
入	収入計(D)		1,902	
支	事業費	①夏休み短期体操教室 ②スポーツ教室無料体験レッスン ③登山教室 ④健康セミナー開催事業 ⑤地域における健康づくりに関する指導員派遣 ⑥東野幌体育館活動サークル作品展 ⑦スポーツ用具の無料貸出 ⑧トレーニング室早朝開放月間(大麻体育館) ⑨トレーニング室早朝開放月間(市民体育館) ⑩集まれ、ちびっ子！元気祭り！！ ⑪親子で遊ぼう「わくわく広場」	5 252 305 55 5 5 200 5 5 960 105	事業費に含まれる費用 ・事務消耗品 ・印刷製本費 ・指導謝金 ・物品賃貸借 ・物品更新費など
	支出計(E)	計	1,902	
自主事業収益 (D)-(E)			0	

※実施する事業名(提案書P. 35~P. 37参照)

- ①夏休み短期体操教室
- ②スポーツ教室無料体験レッスン
- ③登山教室
- ④健康セミナー開催事業
- ⑤地域における健康づくりに関する指導員派遣
- ⑥東野幌体育館活動サークル作品展
- ⑧トレーニング室早朝開放月間(大麻体育館)
- ⑨トレーニング室早朝開放月間(市民体育館)
- ⑩集まれ、ちびっ子！元気祭り！！
- ⑪親子で遊ぼう「わくわく広場」

## 収支計画書(平成31年度)

【仕様書に基づく管理運営費】

(単位:千円)

費目	内訳(金額)	摘要
収入	受講料収入 利用料収入 計	10,773 41,014 51,787 前年収入計画額×1.003
収入計(A)		51,787
人件費	館管理運営職員(43名)  スポーツ教室等指導員(3名)	88,766 8,678 計 97,444 総括責任者(1名) 月額 273,800円 管理責任者(1名)正職員 月額 391,800円 館長(3名) 月額 232,800円 副館長嘱託職員(4名) 月額 159,000円 正職員(2名) 江別市職員給与に準じる 館管理嘱託職員(1名) 月額 154,300円 館管理非常勤職員(20名) 時給 840円 プール監視嘱託職員(1名) 月額 189,000円 プール監視非常勤職員(3名) 時給 850円 給菴嘱託職員(2名) 月額 154,300円 教室等指導嘱託職員(3名) 月額 186,700円 計 66名
事業費	スポーツ教室開催に係る経費 計	10,773 10,773
事務費	事務費 通信費 印刷製本費 消耗品費 計	1,152 334 363 1,849
管理費	管理費 消耗品費 光熱水費 燃料費 修繕費 賃借料 委託費 賠償責任保険 計	4,078 24,882 16,916 5,050 11,697 60,315 582 123,600 法定点検12件、自主点検13件
その他	その他経費 租税公課等 計	2,521 100 2,621
支出計(B)		236,187
指定管理料予定額(C) (B)-(A)		184,400
税抜き価格 (C)の108分の100に相当する金額		170,741

※指定管理者に指定される期間に応じて、年度ごとに作成すること。

※費目内訳等が多く書式に収まらない場合は、様式5を総括表としたうえで別途内訳を添付すること。

※自主事業費に関しては、次項の別紙に記載すること。

※指定管理料予定額(C)には消費税及び地方消費税がかかる場合は、税額を含んだ額を記入すること。

## 様式5 別紙

(平成31年度)

## 【自主事業費】

(単位:千円)

費　目		内　訳	(金額)	摘要
取	受講料収入	①夏休み短期体操教室 ③登山教室	40 116	一入900円 大人4,200円、子ども3,100円
	雑収入	自動販売機設置手数料	1,746	
		計	1,902	
入	収入計(D)		1,902	
支	事業費	①夏休み短期体操教室 ②スポーツ教室無料体験レッスン ③登山教室 ④健康セミナー開催事業 ⑤地域における健康づくりに関する指導員派遣 ⑥東野幌体育館活動サークル作品展 ⑦スポーツ用具の無料貸出 ⑧トレーニング室早朝開放月間(大麻体育館) ⑨トレーニング室早朝開放月間(市民体育館) ⑩集まれ、ちびっ子!元気祭り!! ⑪親子で遊ぼう「わくわく広場」	5 252 305 55 5 5 200 5 5 960 105	事業費に含まれる費用 ・事務消耗品 ・印刷製本費 ・指導謝金 ・物品賃貸借 ・物品更新費など
		計	1,902	
支出計(E)			1,902	
自主事業収益 (D)-(E)			0	

※実施する事業名(提案書P. 35~P. 37参照)

- ①夏休み短期体操教室
- ②スポーツ教室無料体験レッスン
- ③登山教室
- ④健康セミナー開催事業
- ⑤地域における健康づくりに関する指導員派遣
- ⑥東野幌体育館活動サークル作品展
- ⑦スポーツ用具の無料貸出
- ⑧トレーニング室早朝開放月間(大麻体育館)
- ⑨トレーニング室早朝開放月間(市民体育館)
- ⑩集まれ、ちびっ子!元気祭り!!
- ⑪親子で遊ぼう「わくわく広場」

## 収支計画書(平成32年度)

【仕様書に基づく管理運営費】

(単位:千円)

費目	内訳(金額)	摘要
収入	受講料収入 利用料収入 計	10,773 41,137 51,910 前年収入計画額×1.003
収入計(A)		51,910
人件費	館管理運営職員(43名)  スポーツ教室等指導員(3名) 計	90,100 8,838 98,938 総括責任者(1名) 月額 273,800円 管理責任者(1名)正職員 月額 396,000円 館長(3名) 月額 232,800円 副館長嘱託職員(4名) 月額 162,400円 正職員(2名) 江別市職員給与に準じる 館管理嘱託職員(1名) 月額 157,600円 館管理非常勤職員(20名) 時給 860円 プール監視嘱託職員(1名) 月額 162,400円 プール監視非常勤職員(8名) 時給 870円 総務嘱託職員(2名) 月額 157,600円 教室等指導嘱託職員(3名) 月額 190,700円 計 46名
事業費	スポーツ教室開催に係る経費 計	10,773 10,773
事務費	事務費 通信運搬費 印刷製本費 消耗品費 計	1,152 334 363 1,849
事務費 管理費	管理費 消耗品費 光熱水費 燃料費 修繕費 賃借料 委託費 賠償責任保険 計	4,078 24,862 16,916 5,060 11,697 60,315 582 123,500 法定点検12件、当主点検13件
その他	その他経費 租税公課等 計	2,521 100 2,621
支出計(B)		237,681
指定管理料予定額(C) (B)-(A)		185,771
税抜き価格 (C)の108分の100に相当する金額		172,010

※指定管理者に指定される期間に応じて、年度ごとに作成すること。

※費目内訳等が多く書式に収まらない場合は、様式5を総括表としたうえで別途内訳を添付すること。

※自立事業費に関しては、次項の別紙に記載すること。

※指定管理料予定額(C)には消費税及び地方消費税がかかる場合は、税額を含んだ額を記入すること。

## 様式5 別紙

(平成32年度)

## 【自主事業費】

(単位:千円)

費目		内訳	(金額)	摘要
収	受講料収入	①夏休み短期体操教室 ③登山教室	40 116	一入900円 大人4,200円、子ども2,100円
	雑収入	自動販売機設置手数料	1,746	
		計	1,902	
入	収入計(D)		1,902	
支	事業費	①夏休み短期体操教室 ②スポーツ教室無料体験レッスン ③登山教室 ④健康セミナー開催事業 ⑤地域における健康づくりに関する指導員派遣 ⑥東野幌体育館活動サークル作品展 ⑦スポーツ用具の無料貸出 ⑧トレーニング室早朝開放月間(大麻体育館) ⑨トレーニング室早朝開放月間(市民体育館) ⑩集まれ、ちびっ子!元気祭り!! ⑪親子で遊ぼう「わくわく広場」	5 252 305 55 5 5 200 5 5 960 105 計	事業費に含まれる費用 ・事務消耗品 ・印刷製本費 ・指導謝金 ・物品賃貸借 ・物品更新費など
	支出計(E)		1,902	
自主事業収益 (D)-(E)			0	

※実施する事業名(提案書P. 35~P. 37参照)

- ①夏休み短期体操教室
- ②スポーツ教室無料体験レッスン
- ③登山教室
- ④健康セミナー開催事業
- ⑤地域における健康づくりに関する指導員派遣
- ⑥東野幌体育館活動サークル作品展
- ⑧トレーニング室早朝開放月間(大麻体育館)
- ⑨トレーニング室早朝開放月間(市民体育館)
- ⑩集まれ、ちびっ子!元気祭り!!
- ⑪親子で遊ぼう「わくわく広場」

## 収支計画書(平成33年度)

(単位:千円)

【仕様書に基づく管理運営費】

費目	内訳(金額)	摘要
収入	受講料収入 利用料収入 計	10,773 41,260 52,033 前年収入計画額×1.003
収入計(A)		52,033
人件費	館管理運営職員(43名)  スポーツ教室等指導員(3名) 計	91,218 8,900 100,118 総括責任者(1名) 月額 273,800円 管理責任者(1名)正職員 月額 293,700円 館長(3名) 月額 232,800円 副館長嘱託職員(4名) 月額 162,400円 正職員(2名) 江別市職員給与に準じる 館管理嘱託職員(1名) 月額 157,600円 館管理非常勤職員(20名) 時給 860円 プール監視嘱託職員(1名) 月額 162,400円 プール監視非常勤職員(8名) 時給 870円 秘書嘱託職員(2名) 月額 157,600円 教室等指導嘱託職員(3名) 月額 190,700円 計 46名
事業費	スポーツ教室開催に係る経費 計	10,773 10,773
事務費	通信運搬費 印刷製本費 消耗品費 計	1,152 334 383 1,849
事務費 管理費	消耗品費 光热水費 燃料費 修繕費 賃借料 委託費 賠償責任保険 計	4,078 24,862 16,916 3,050 11,697 60,315 682 123,500 法定点検12件、吉主点検13件
その他	その他経費 租税公課等 計	2,521 100 2,621
支出計(B)		238,861
指定管理料予定額(C) (B)-(A)		186,828
税抜き価格 (C)の108分の100に相当する金額		172,989

※指定管理者に指定される期間に応じて、年度ごとに作成すること。

※費目内訳等が多く書式に収まらない場合は、様式5を総括表としたうえで別途内訳を添付すること。

※当事業費に関しては、次項の別紙に記載すること。

※指定管理料予定額(C)には消費税及び地方消費税がかかる場合は、税額を含んだ額を記入すること。

## 様式5 別紙

(平成33年度)

## 【自主事業費】

(単位:千円)

費目	内訳	(金額)	摘要
収受講料収入	①夏休み短期体操教室 ③登山教室	40 116	一人300円 大人4,200円、子ども2,100円
雜収入	自動販売機設置手数料	1,746	
	計	1,902	
入 収入計(D)		1,902	
支 事業費	①夏休み短期体操教室 ②スポーツ教室無料体験レッスン ③登山教室 ④健康セミナー開催事業 ⑤地域における健康づくりに関する指導員派遣 ⑥東野幌体育館活動サークル作品展 ⑦スポーツ用具の無料貸出 ⑧トレーニング室早朝開放月間(大麻体育館) ⑨トレーニング室早朝開放月間(市民体育館) ⑩集まれ、ちびっ子!元気祭り!! ⑪親子で遊ぼう「わくわく広場」	5 252 305 55 5 5 200 5 5 960 105 計	事業費に含まれる費用 ・事務消耗品 ・印刷製本費 ・指導謝金 ・物品貸貸借 ・物品更新費 など
出 支出計(E)		1,902	
自主事業収益 (D)-(E)		0	

※実施する事業名(提案書P. 35~P. 37参照)

- ①夏休み短期体操教室
- ②スポーツ教室無料体験レッスン
- ③登山教室
- ④健康セミナー開催事業
- ⑤地域における健康づくりに関する指導員派遣
- ⑥東野幌体育館活動サークル作品展
- ⑧トレーニング室早朝開放月間(大麻体育館)
- ⑨トレーニング室早朝開放月間(市民体育館)
- ⑩集まれ、ちびっ子!元気祭り!!
- ⑪親子で遊ぼう「わくわく広場」